PostScript プリンタ

ユーザーズガイド

PostScript プリンタとしてご利用になる場合の使い方やプリンタドライバの機能、Macintosh/Windows/UNIXから印刷するための情報を記載しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

NPD0764-00

ご注意

もくじ

印刷する（Mac OS X）

プリンタドライバの設定 (Mac OS X)

印刷する（Windows）

プリンタドライバの設定（Windows）

添付ユーティリティについて

困ったときは

操作パネルの追加機能について

付録

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。

参考　補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、システムやプリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X 10.3 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS/Macintosh の表記について

Apple® Mac OS® バージョン 8.6 〜 9.2.2
Apple® Mac OS® X バージョン 10.2.4 〜 10.3.x およびそのアップデート版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Mac OS 8/9」、「Mac OS X」と表記しています。また、システム条件を表すために「Mac OS 8.6-9.x」、「Mac OS X 10.3 以降」のように省略したバージョンを表記することがあります。なお、これらの OS を総称する場合や Macintosh のハードウェア自体を表す場合は、「Macintosh」と表記します。

セットアップ

ここでは、PostScript プリンタとして使うためのセットアップの方法を説明しています。

システム条件の確認

ご使用のハードウェアのシステムを確認してください。以下の条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2004 年 4 月現在）。

参考	PostScript プリンタとしてお使いいただく場合、オプションの IEEE1394 対応インターフェイスカード（PRIF14）を使用した FireWire 接続はできません。

プリンタの必須メモリ容量

必須メモリ容量	標準 128MB ＋増設 128MB 以上

PostScript プリンタとしてデータを印刷するには多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリ容量は、印刷データやアプリケーションによって異なりますが、128MB 以上のメモリを増設してください。
メモリの増設方法については、以下のページを参照してください。
☞ 製品ガイド「オプションの装着」

参考	メモリを増設した場合でも、印刷データによっては印刷できない場合があります。DTP 出力などで複雑な印刷にご使用の場合は、プリンタに装着可能な最大容量まで増設することをお勧めします。

Macintosh

システム	Mac OS 8.6-9.x	Mac OS X 10.2.4 以降*1
コンピュータ	Power PC 搭載機種	Power Mac G3、G4、G5、iMac、eMac、Power Book G3、G4、iBook
接続方法	ネットワーク接続（サポートプロトコル：AppleTalk、IPプリント*2、Rendezvous*2） ネットワークインターフェイスコネクタにネットワークケーブルを接続して使用します。また、下記オプションのインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用することもできます。 Ethernet インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）	
		USB 接続*3 USB ポートを標準搭載した Macintosh コンピュータ
メモリ	印刷時のメモリ空き（RAM）容量 8MB 以上（推奨 32MB 以上）	実装メモリ 128MB 以上
HDD	3.1MB 以上（推奨 4MB以上）	

*1 Mac OS X の対応については、エプソンのホームページで詳細をご確認ください。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/
*2 IP プリント、Rendezvous は、Mac OS X 10.2.4 以降のみです。Mac OS 8.6-9.x では使用できません。
*3 USB 接続は、Mac OS X のみ。Mac OS 8.6-9.x は対応していません。

Windows

OS	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0/2000/XP
CPU	i386、i486® 以上（推奨 i486、Pentium® 以上）	
接続方法	USB 接続（Windows 95/NT4.0 を除く） 以下の条件をすべて満たしたコンピュータでのみ接続可能です。 • コンピューターメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータまたはWindows 98/Me/2000 がプレインストールされていてWindows 2000/XP にアップグレードしたコンピュータ	
	パラレル接続 プリンタとの接続に必要なパラレルインターフェイスケーブルはコンピュータによって異なります。以下の項目をご覧ください。 ユーザーズガイド「オプションと消耗品の紹介」	
	ネットワーク接続* ネットワークインターフェイスコネクタにネットワークケーブルを接続して使用します。また、下記オプションのインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用することもできます。 Ethernet インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）	
主記憶メモリ	8MB 以上（推奨 16MB 以上）	16MB 以上（推奨 32MB 以上）
ハードディスク空き容量	6MB 以上（推奨 8MB 以上）	6MB 以上
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度	

* AppleTalk プロトコルはサポートしていません。

PS3 ステータスシートの印刷

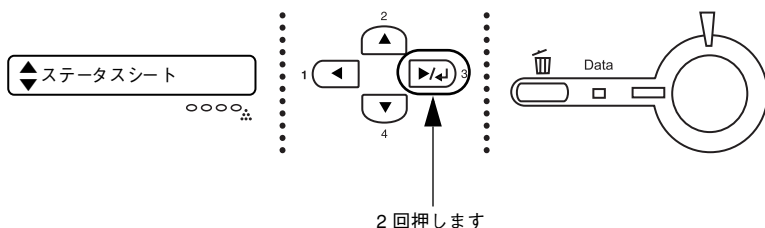
PS3 ステータスシートを印刷して、プリンタに標準搭載されているプリンタフォントなどを確認します。

> **参考**
> プリンタの状態や設定値は、プリンタ本体の「ステータスシート」で確認することができます。ステータスシートの印刷方法は、以下を参照してください。
> ☞セットアップガイド「用紙をセットして、プリンタに異常がないかを確認します」

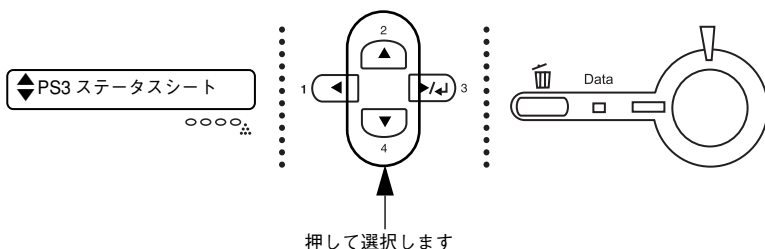
PS3 ステータスシートの印刷手順について説明します。

1. **プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。**
☞ クイックガイド「用紙のセット」

2. **プリンタの電源がオンになっていることを確認します。**

3. **[▶/↵(3)] スイッチを 2 回押します。**
液晶ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。

4. **[▲(2)] または [▼(4)] スイッチを押して [PS3 ステータスシート] を選択します。**
液晶ディスプレイに [PS3 ステータスシート] と表示されます。

5 ［▶/↵（3）］スイッチを押し、PS3 ステータスシートを印刷します。

6 ステータスシートの内容を確認します。

PS3 ステータスシートに表示されるメモリ、ROM は、PS3 モードで使用できる容量です。プリンタ本体に装着している容量とは異なります。

以上で PS3 ステータスシートの確認は終了です。

次にプリンタソフトウェアをインストールします。

- Mac OS 8/9 をお使いの場合
  ☞ 本書 14 ページ「Mac OS （8.6-9.x）環境でのセットアップ」
- Mac OS X をお使いの場合
  ☞ 本書 22 ページ「Mac OS X（10.2.4 以降）環境でのセットアップ」
- Windows をお使いの場合
  ☞ 本書 30 ページ「Windows 環境でのセットアップ」

Mac OS （8.6-9.x）環境でのセットアップ

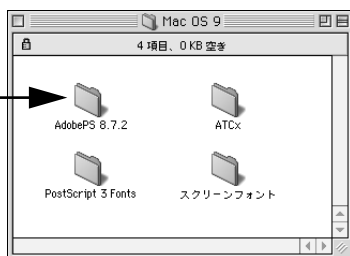
プリンタソフトウェアのインストール

参考

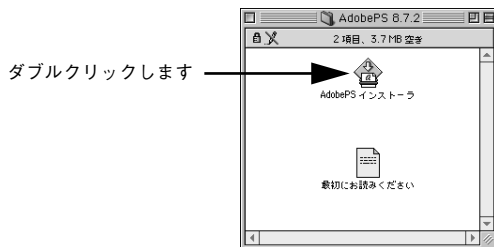
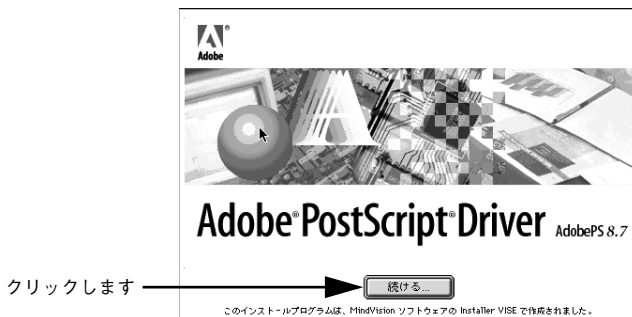
- 付属のプリンタソフトウェアは、日本語版 Mac OS で使用してください。海外版 Mac OS や、海外版 Mac OS と Japanese Language Kit の組み合わせでは使用できません。
- ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。
- 「MyEPSON」登録のお願い
  お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
  「MyEPSON」への登録方法は、以下のページを参照してください。
  本書 155 ページ「「MyEPSON」への登録」

1. Macintosh を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。

2. ［Mac OS 9］フォルダを開きます。

3. ［Adobe PS 8.7.2］フォルダをダブルクリックして開きます。

参考

［Adobe PS 8.7.2］フォルダ内の「最初にお読みください」アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項などが記載されています。

4 ［AdobePS インストーラ］アイコンをダブルクリックします。

5 ［続ける］をクリックします。

6 使用許諾契約書が表示されます。内容を確認してから［同意］をクリックします。

Adobeソフトウエア使用許諾契約書

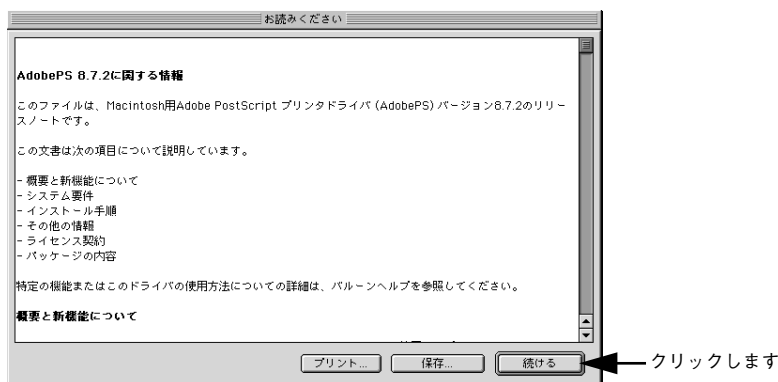
1．エプソンは、アドビ製PostScript(R)ソフトウェアを搭載したすべてのPostScriptプリンターとともにアドビ・ドライバソフトウェアを使用する非独占的使用権を、お客様に対し付与します。お客様は、本契約に基づいて、本ソフトウェアに対するお客様のすべての権利と利益を第三者に対し譲渡することができます。ただし、お客様が本ソフトウェアのコピーのすべてを当該第三者に譲渡し、且つお客様が本契約のすべての条件を順守することを同意することをその条件とします。

2．お客様は、本ソフトウェアを修正、リバースエンジニアリング、または逆アセンブルしないことに同意します。お客様はアドビ製PostScriptソフトウェア搭載のプリンタを使用する場合以外に、本ソフトウェアを複製しないものとします。お客様は、本ソフトウェアの複製全てに、本ソフトウェアの外側および内側に示されているものと同じ知的所有権の公告を含むことに同意します。

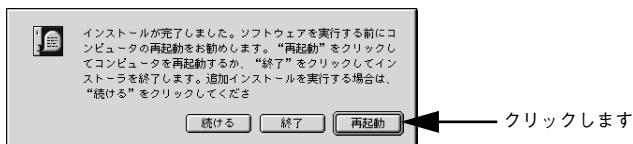
3．上述の場合を除き、本契約は本ソフトウェアに関する知的所有権のいかなる権利も（使用許諾、所有権あるいはそれ以外のいずれによっても）お客様に付与するのではありません。

4．お客様は、米国もしくは米国以外の外国の政府からの適正な許可無しに、本ソフトウェアを輸出もしくは再輸出しないものとします。

5．本ソフトウェアおよびそのドキュメンテーション、並びにその双方の複製の所有権は、エプソンおよびそ

7 **プリンタドライバに関する最新情報が表示されます。内容を確認してから［続ける］をクリックします。**

8 **［簡易インストール］が選択されていることを確認してから［インストール］をクリックします。**

プリンタドライバとその関連ファイルのインストールが始まります。
［カスタムインストール］を選択すると、インストールするファイルを選択することができます。

9 **［再起動］をクリックします。**

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。

次にプリンタドライバを選択します。次ページへお進みください。
スクリーンフォントをインストールするには 20 ページを参照してください。

プリンタドライバの選択

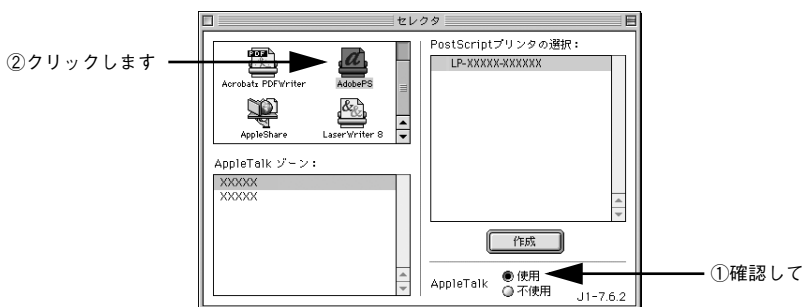
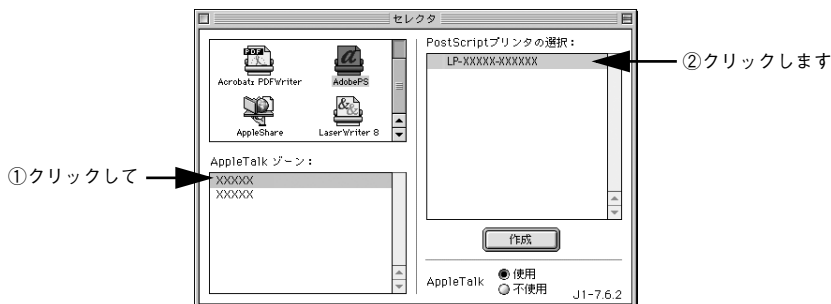
プリンタドライバをインストールした後は、以下の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないと、アプリケーションソフトから印刷できません。

1. **プリンタの電源をオンにします。**

   プリンタとコンピュータの接続を確認してから、プリンタの電源をオンにします。

2. **Macintosh を起動した後、アップルメニューから［セレクタ］をクリックして開きます。**

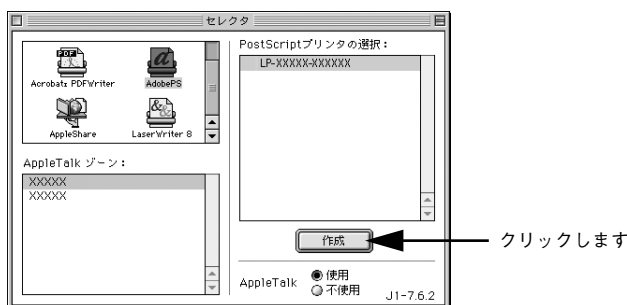
3. **［AppleTalk］の［使用］が選択されているか確認して、［AdobePS］アイコンをクリックします。**

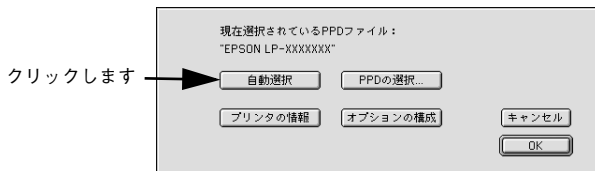
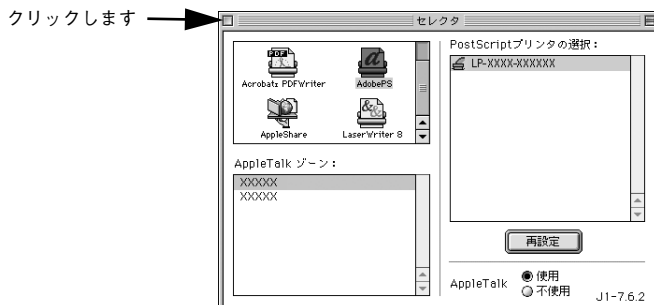
   ［AppleTalk］の［使用］が選択されていないと AdobePS プリンタドライバは使用できません。

❹ AppleTalkゾーンと使用するプリンタを選択します。

参考

- ［AppleTalkゾーン］を設定していない場合は表示されません（ゾーンを選択する必要はありません）。
- プリンタ名の初期設定は「プリンタ名 - ネットワークインターフェイスのMACアドレスの下6桁」です。
- 使用するプリンタが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、使用するプリンタまたはコンピュータがAppleTalkネットワークに確実に接続されているかを確認してください。
- プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。

❺ ［作成］をクリックします。

自動的にプリンタ記述（PPD）ファイル* を選択します。

* 印刷できる用紙の種類やサイズなど、プリンタ機種固有の情報を含むファイル

参考

- プリンタ記述（PPD）ファイルの選択に時間がかかる場合は、設定中に表示される以下の画面で［PPD の選択］をクリックして、お使いのプリンタ専用のプリンタ記述ファイルを選択してください。
- 一度プリンタ記述（PPD）ファイルを選択すると、［作成］が［再設定］に変わります。［再設定］をクリックすると、以下の画面が表示されます。新たにオプションなど取り付けた場合は、この画面で［自動選択］をクリックして、オプションの設定を更新します。

6 **左上のクローズボックス（□）をクリックして、設定を終了します。**

以上でプリンタドライバの選択は終了です。
次にスクリーンフォントをインストールします。次ページへお進みください。

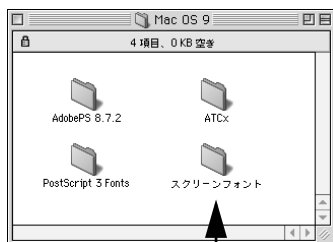
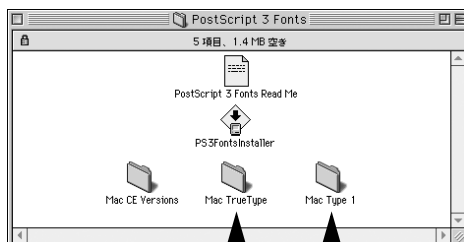
スクリーンフォントのインストール

プリンタに搭載しているフォントを表示するためのスクリーンフォントをMactintoshにインストールする必要があります。
ここでは、スクリーンフォントをインストールする手順について説明します。

1 Macintoshを起動した後、PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

2 フォントの入っているフォルダをダブルクリックして開きます。

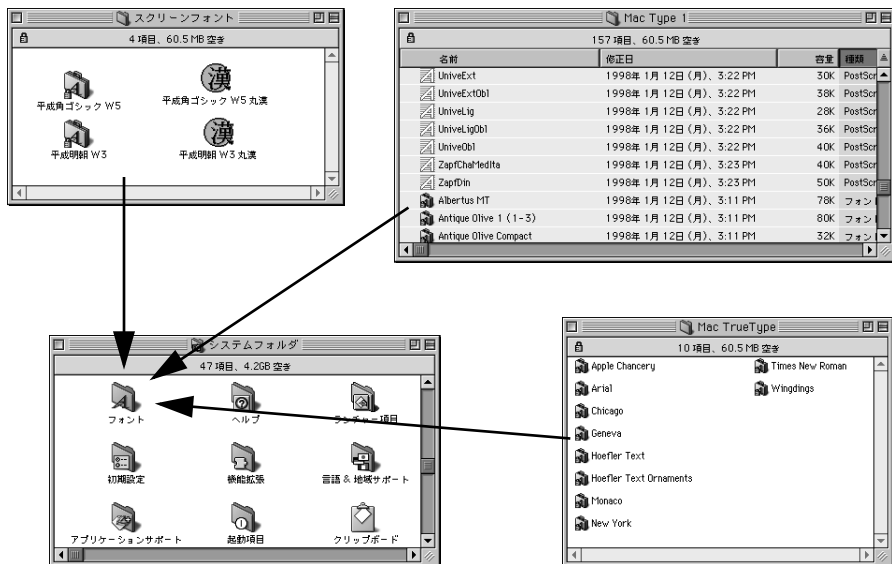
- 和文フォントは、[Mac OS 9]フォルダ内の[スクリーンフォント]フォルダに入っています。
- 欧文フォントは、[PostScript 3 Fonts]フォルダ内の[Mac Type 1]/[Mac TrueType]フォルダに入っています。

<和文フォント>

<欧文フォント>

参考

- 欧文フォントをインストールする際、「PS3FontsInstaller」を使用することもできますが、お使いになる必要なフォントだけをドラッグ＆ドロップでインストールすることをお勧めします。
- プリンタは和文2書体、欧文136書体を搭載しています。

3 **お使いになるスクリーンフォントをMacintoshの［システム］フォルダ内の［フォント］フォルダにドラッグ＆ドロップします。**

スクリーンフォントがインストールされます。

以上でMacintosh環境のセットアップはすべて終了です。

Mac OS X（10.2.4 以降）環境でのセットアップ

Mac OS X をお使いの方へのお願い

- Mac OS X でのご利用にあたっては、詳細情報をエプソンのホームページにてご確認ください。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/support/
- プリンタドライバに依存しないOSの機能については、Mac OS X の説明書やヘルプも参照してください。

プリンタソフトウェアのインストール

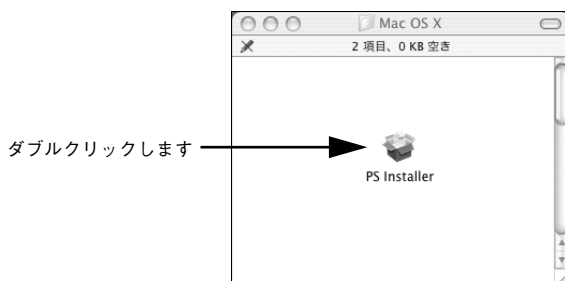
プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON PS Tools ユーティリティ）をインストールします。
EPSON PS Tools の詳細については、以下のページを参照してください。

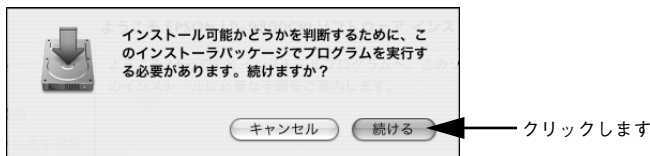
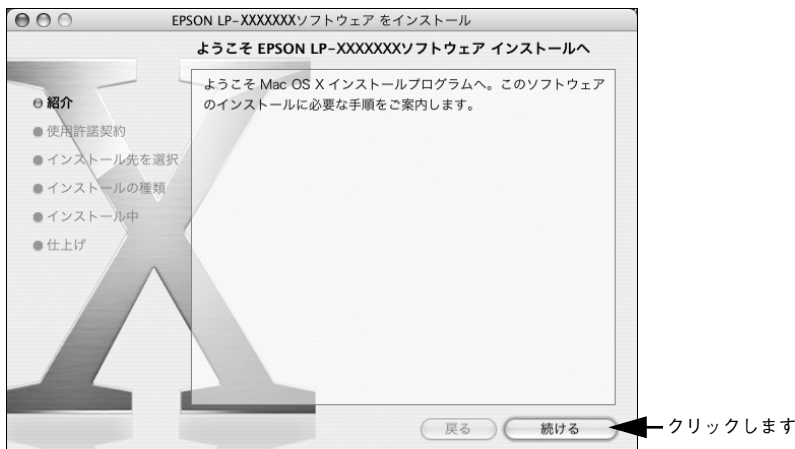
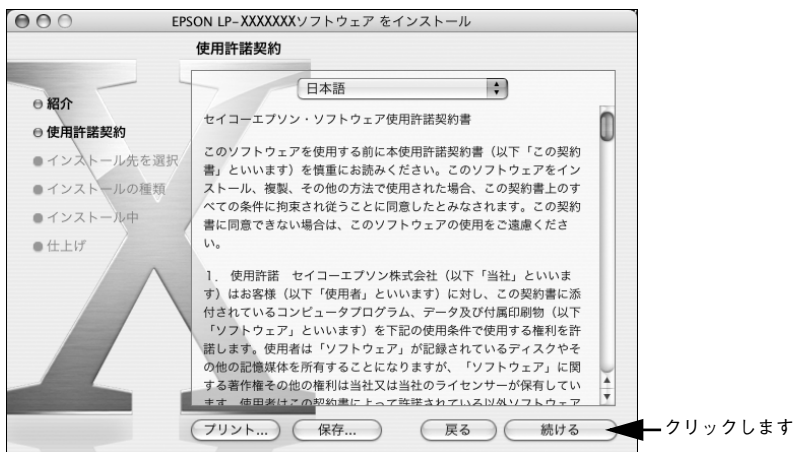
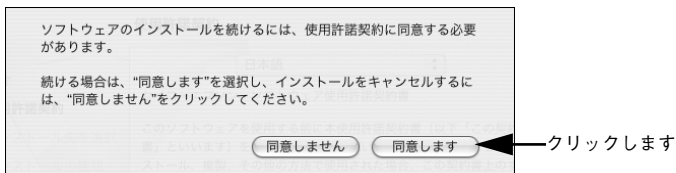
☞ 本書 134 ページ「EPSON PS Tools」

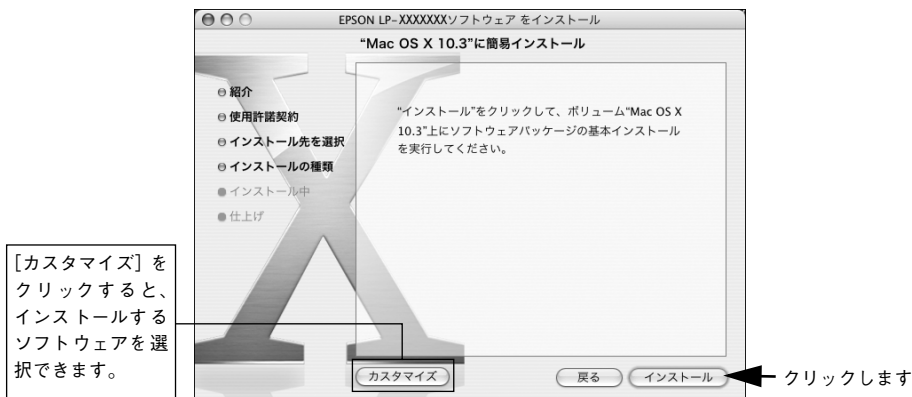
1 Macintosh を起動した後、PostScript3 Utility CD-ROM をセットします。

2 ［Mac OS X］フォルダを開きます。

参考	［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2.x は［プリントセンター］）が起動していないことを確認してください。起動している場合は終了させてください。

3 ［PS Installer］アイコンをダブルクリックします。

4 Mac OS X 10.2.x 環境の場合、［認証］画面で名前とパスワードを入力します。

5 Mac OS X 10.3.x 環境で以下の画面が表示されたら、［続ける］をクリックします。

6 ［続ける］をクリックします。

7 使用許諾契約画面が表示されます。内容を確認してから［続ける］をクリックします。

8 表示される画面で［同意します］をクリックします。

9 インストール先を選択して、［続ける］をクリックします。

10 ［インストール］をクリックします。

11 Mac OS X 10.3.x 環境の場合、［認証］画面で、名前とパスワードを入力します。

ソフトウェアのインストールが開始されます。

12 ソフトウェアのインストールが終了したら［閉じる］をクリックします。

以上でインストールは終了です。

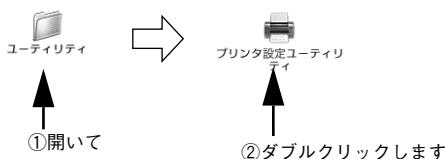
［プリンタ設定ユーティリティ］へのプリンタの追加

ここでは、［プリンタ設定ユーティリティ］にプリンタを追加する手順を詳しく説明します。

- すでに本機を追加している場合は、再度追加する必要はありません。
- 追加したプリンタを削除しない限り、印刷のたびに追加する必要はありません。
- 複数のプリンタを追加している場合は、通常（デフォルトで）使うプリンタを選択できます（プリンタはアプリケーションソフトの［プリント］ダイアログからも選択できます）。

1 プリンタの電源をオン (I) にします。

> **参考**
> - USB インターフェイスケーブル接続の場合、プリンタの電源をオン (I) にするだけで印刷の準備は終了です。ネットワーク接続したプリンタを登録したり、3 の［プリンタリスト］でプリンタを確認する場合のみ、以下の手順に従ってください。
> - Mac OS X 10.2.x 環境の場合は、USB インターフェイスケーブル接続でも［プリントセンター］に登録されません。以下の手順でプリンタを登録してください。

2 ［アプリケーション］フォルダから［ユーティリティ］フォルダを開いて、［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2.X は［プリントセンター］）をダブルクリックします。

3 ［追加］をクリックします。

- USB接続でもなんらかの理由でプリンタが追加されていない場合やネットワーク接続の場合は、［追加］をクリックして 4 に進みます。
- プリンタが追加されていれば、［追加］をクリックしないでそのまま 6 へ進みます。

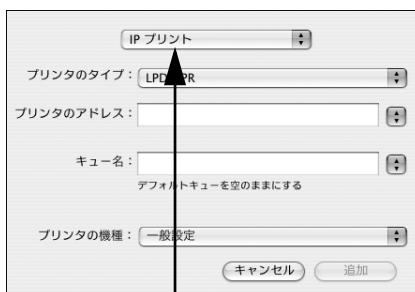
❹ [USB]、[AppleTalk]、[Rendezvous]、[IP プリント] から接続形態を選択します。

- USB 接続の場合：[USB] を選択します。
- ネットワーク接続の場合：[AppleTalk]、[Rendezvous]、[IP プリント（LPD/LPR のみ）] から選択します。なお、[AppleTalk] 接続で AppleTalk ゾーンを設定している場合は、[ローカル AppleTalk ゾーン] を選択します。

< USB 接続の場合>

< AppleTalk 接続の場合>

< Rendezvous 接続の場合>

<IP プリント（LPD/LPR のみ）接続の場合>

参考

- プリンタ名がリストに表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。
- Rendezvous接続の場合は、プリンタ本体の操作パネルでRendezvousをONに設定してください。初期設定ではOFF に設定されています。
- Mac OS X では AppleTalk はオフ（使用しない）に初期設定されています。AppleTalk が使用できない場合は、[システム環境設定] から [ネットワーク] を開き、[AppleTalk] タブで使用可能になっているか確認してください。
- AppleTalkゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。

5 Mac OS X 10.2.x の場合、お使いのプリンタ名を選択して［追加］をクリックします。

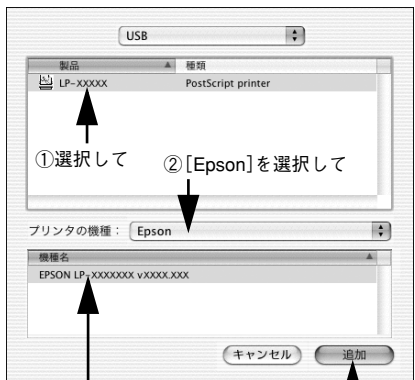
＜ USB 接続の場合＞

＜ AppleTalk 接続の場合＞

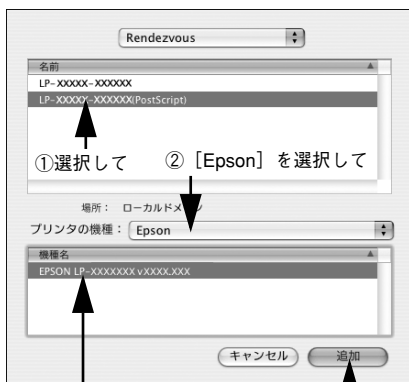
＜ Rendezvous 接続の場合＞

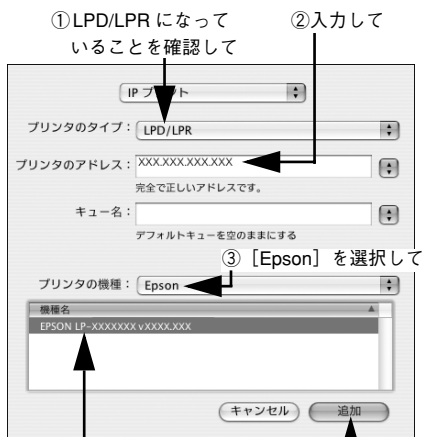
＜ IP プリント接続の場合＞

6 Mac OS X 10.3.x の場合、お使いのプリンタ名を選択して、[追加]をクリックします。

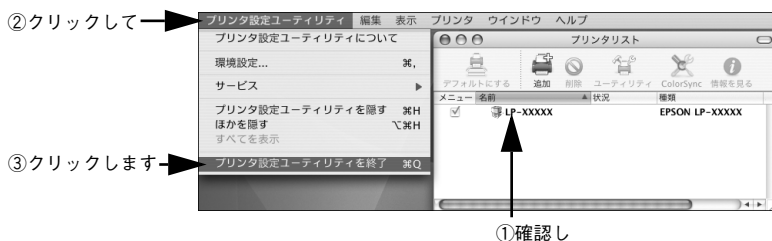
＜ USB 接続の場合＞

USB 接続の場合、プリンタの電源がオンになっていれば、以下の設定は必要ありません。

＜ AppleTalk 接続の場合＞

＜ Rendezvous 接続の場合＞

③機種名をクリックして
④クリックします

＜ IP プリント接続の場合＞

参 考

- USB 接続の場合で、自動選択しても正しい機種名が表示されない場合は、[手動で選択]をクリックしてプリンタを選択してください。プリンタリストに機種名が表示されない場合は、[プリンタの機種]で「一般設定」を選択してください。
- AppleTalk 接続で自動選択に時間がかかる場合は、手動で選択してください。

7 プリンタ名がリストに追加されたことを確認して、［プリンタ設定ユーティリティ］メニューから［プリンタ設定ユーティリティを終了］をクリックします。

参考

- 複数のプリンタを追加している場合は、通常使うプリンタ（デフォルトプリンタ）として追加されます。
- デフォルトプリンタを変更するには、プリンタの名前をクリックして［デフォルトにする］をクリックします（プリンタ名が太文字で表示されます）。
- 印刷時に［プリント］ダイアログで別のプリンタを選択すると、そのプリンタが新しいデフォルトプリンタになります。

以上でプリンタの追加は終了です。印刷を始めることができます。

Windows 環境でのセットアップ

プリンタソフトウェアのインストール

プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON PS Tools ユーティリティ（Windows 2000/XP のみ））をインストールします。インストール方法は接続方法によって異なります。

本ページ下「パラレル接続の場合」
本書 37 ページ「USB 接続の場合」
本書 41 ページ「ネットワーク環境でプリンタを使用する場合」

参考

- 「MyEPSON」登録のお願い
  お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
  「MyEPSON」への登録方法は、以下のページを参照してください。
  本書 155 ページ「「MyEPSON」への登録」
- 本製品に添付されている PostScript3 Utility CD-ROM では、次のバージョンの AdobePS プリンタドライバを使用します。
  Windows 95/98/Me：Ver 4.3.1J
  Windows NT4.0：Ver 5.1.2
  Windows 2000/XP：OS に添付されているドライバを使用

パラレル接続の場合

プリンタソフトウェアをインストールします。

注意

プリンタをパラレルポートに接続してお使いになる場合、EPSONプリンタウィンドウ！3 は使用できません。お使いの機種のプリンタドライバで印刷中に、同じポートに設定されている EPSON プリンタウィンドウ！ 3 を起動すると、システムがハングアップするなどシステムに重大な障害が発生する可能性があります。

参考

Windows NT4.0/2000/XP をお使いの場合は、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

1. **プリンタの電源をオフ（○）にします。**

2 Windows を起動して、[PostScript3 Utility CD-ROM]をセットし、ウィルスチェックプログラムに対応します。

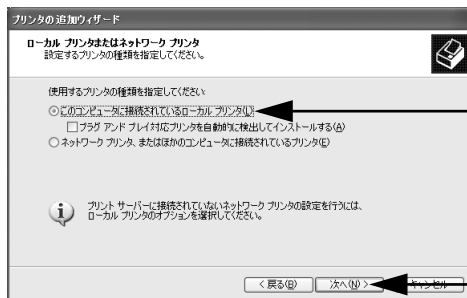
- インストール作業を進めるには、[続ける] をクリックします。
- ウィルスチェックプログラムを先に終了させるには、[インストール中止] をクリックします。

3 [ソフトウェアのインストール] をクリックします。

4 画面の内容を確認して、[インストール] をクリックします。

＜画面は Windows XP ＞

参考	Windows 95/98/Me/NT4.0 をお使いの場合、EPSON PS Tools は使用できないため、表示されません。

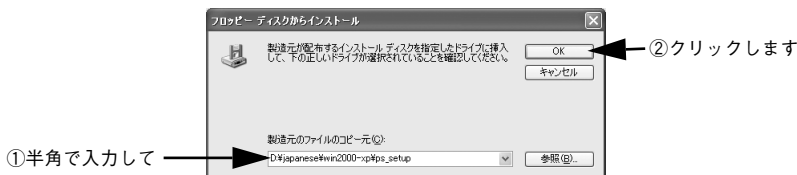
5 [プリンタの追加ウィザード] または [プリンタウィザード]画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

6 [ローカルプリンタ] を選択して、[次へ] をクリックします。

Windows 95/98/Me は、8 へ進みます。

参考	Windows 2000/XP をお使いの場合で [ローカルプリンタ] を選択した時は、[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検知してインストールする（Windows 2000）/ プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする（Windows XP）] のチェックを外してください。

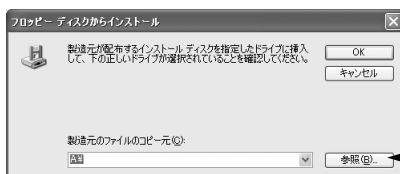
7 Windows NT4.0/2000/XP の場合は、パラレル接続のプリンタポート（LPT）を選択して、［次へ］をクリックします。

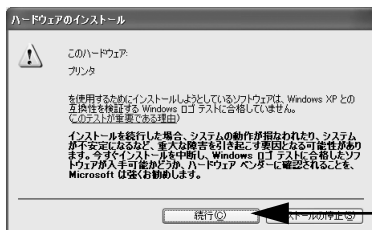
8 ［ディスク使用］をクリックします。

9 PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK］をクリックします。

＜D ドライブにセットした場合の入力例＞

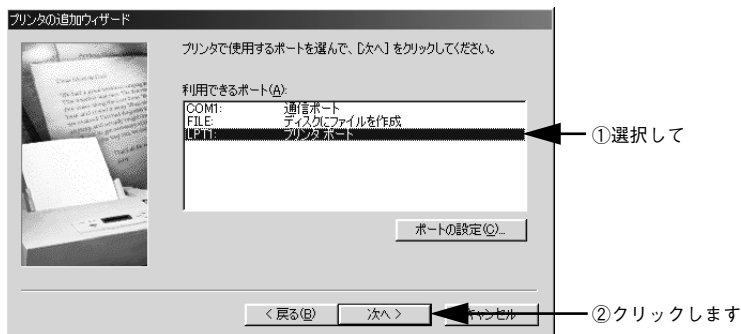
Windows 95/98/Me	Windows NT4.0	Windows 2000/XP
D:¥Japanese¥Win9x ¥ps_setup	D:¥Japanese¥WINNT4 ¥ps_setup	D:¥Japanese¥win2000-xp ¥ps_setup

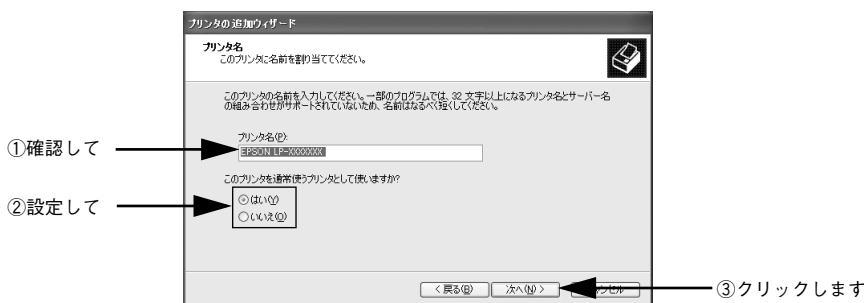
参考

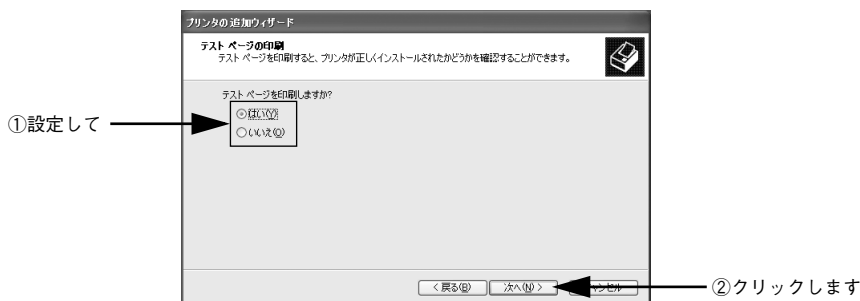
- 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。
  ①[参照] をクリックします。

  ②[ファイルの場所] または [ドライブ] から CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているお使いの OS フォルダを選択します。

- 以下の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。

⑩ お使いの機種を選択して、［次へ］をクリックします。

Windows NT4.0/2000/XP は、⑫ へ進みます。

⑪ Windows 95/98/Me の場合は、パラレル接続のプリンタポート（LPT）を選択して、［次へ］をクリックします。

参考	［ポートの設定］をクリックすると、［ポートの設定］ダイアログが表示されます。通常はポートの設定をする必要はありません。

⑫ **プリンタ名を確認し、通常のプリンタとして使うか設定してから［次へ］をクリックします。**

⑬ **プリンタ共有の画面が表示されたら設定して、［次へ］をクリックします。**

⑭ **印字テストを行うかを設定して、［次へ］をクリックします。**
Windows 95/98/Me/NT4.0 の場合は［完了］をクリックします。プリンタドライバのインストールは終了です。

⑮ **Windows 2000/XPの場合は、表示画面の内容を確認して、［完了］をクリックします。**
プリンタドライバのインストールは終了です。

Windows 2000/XP をお使いの場合は、引き続き、EPSON PS Tools ユーティリティのインストールが始まります。
EPSON PS Tools のインストール手順は、以下のページを参照して進めてください。
本書 134 ページ「EPSON PS Tools」

USB 接続の場合

プリンタドライバをインストールします。

注意	プリンタを USB ポートに接続してお使いになる場合、ESC/Page プリンタドライバの EPSON プリンタウィンドウ !3 は使用できません。お使いの機種の PS プリンタドライバで印刷中に、同じポートに設定されている ESC/Page プリンタドライバの EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動すると、システムがハングアップするなどシステムに重大な障害が発生する可能性があります。

参考	Windows 2000/XP をお使いの場合は、Administrators 権限でログオンしている必要があります。

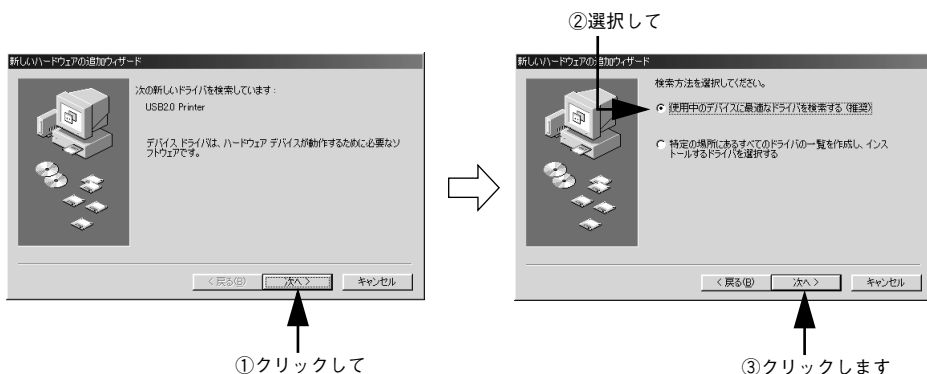
1. **コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。**

2. **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**
   プリンタソフトウェアのインストール画面が表示された場合は、[インストール中止]をクリックしてください。

3. **プリンタとコンピュータを USB インターフェイスケーブルで接続します。**

4. **プリンタの電源をオンにします。**

5. **USB デバイスドライバを以下の手順でインストールします。**
   Windows 2000/XP は、自動的にインストールされるのでこの手順は必要ありません。プリンタドライバのインストール手順 ❾ に進みます。

Windows 98 の場合

Windows Me の場合

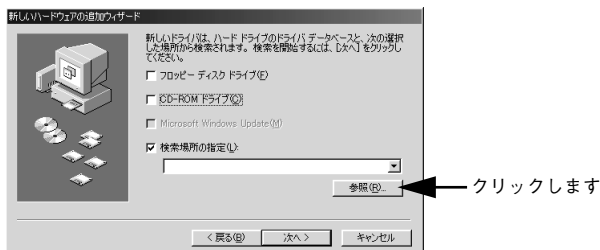
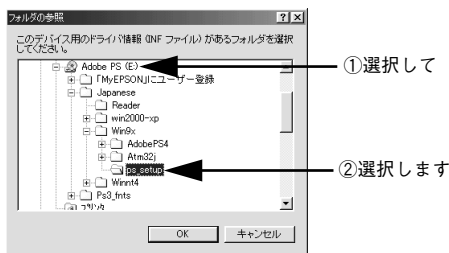
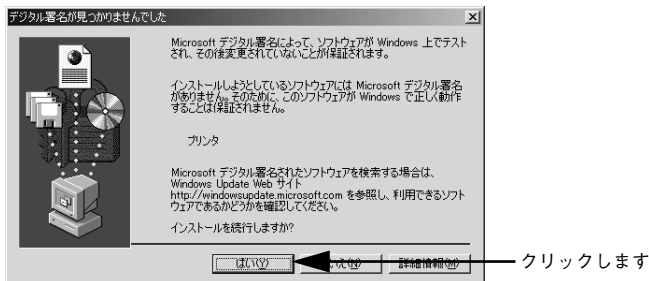
Windows Me は、ファイルを自動的に検索してインストールします。手順 8 に進んでください。

6 **セットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、[OK] をクリックします。**

＜D ドライブにセットした場合の入力例＞

Windows 98/Me	Windows 2000/XP
D:¥Japanese¥Win9x¥ps_setup	D:¥Japanese¥win2000-xp¥ps_setup

参考

- 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。
  ①［参照］をクリックします。

  ② CD-ROM のアイコンを選択して、入力例に記載されているお使いの OS フォルダを選択します。

- 以下の画面が表示された場合は、［はい］をクリックしてください。

7 ［次へ］をクリックします。

8 ［完了］をクリックします。

以上でUSBデバイスドライバのインストールは終了です。引き続き、プリンタドライバをインストールします。

9 **表示される画面の指示に従って、プリンタドライバをインストールします。**

プリンタドライバを選択する手順は、33ページの 8 以降の手順と同じです。お使いのプリンタを選択してプリンタドライバをインストールしてください。

以上でUSB接続でのプリンタドライバのインストールは終了です。
次に、EPSON PS Toolsユーティリティのインストールを行います。EPSON PS Toolsのインストール手順は、以下のページを参照してください。
本書134ページ「EPSON PS Tools」

ネットワーク環境でプリンタを使用する場合

コンピュータをネットワークプリンタに接続する方法は、お使いの環境や OS によって異なります。以下の表を参照して設定してください。

<table>
<tr><th>Windows 95/98/Me の場合</th><th>Windows NT4.0/2000/XP の場合</th></tr>
<tr><td>Windows 95/98/Meでネットワーク環境のプリンタを使用する場合は、以下の手順で設定してください。

❶ EpsonNet Print のインストール
EpsonNet Print は、ネットワークに接続したプリンタに TCP/IP 直接印刷をするときに使うユーティリティです。詳細については、EPSON プリンタソフトウェアCD-ROMに収録されている以下の取扱説明書を参照してください。
☞ ネットワーク設定ガイド（PDF）「EpsonNet Print のインストール」

❷ プリンタドライバのインストール
プリンタドライバを任意のポートにインストールします。
☞ 本書30 ページ「パラレル接続の場合」

❸ プリンタポートの作成と設定変更
プリンタドライバのインストール完了後、プリンタのプロパティを開いて、プリンタポートの設定を、EpsonNet Print のインストールで作成されたポート（EpsonNet Print Port）に変更します。
☞ ネットワーク設定ガイド（PDF）「プリンタポートの作成と設定変更」</td><td>Windows NT4.0/2000/XP でネットワーク環境のプリンタを使用する場合は、OS 標準の TCP/IP 直接印刷機能を使用します。プリンタドライバのインストール方法は、以下の手順を参照してください。
☞ 本書 42 ページ「Windows 2000/XP の場合」
☞ 本書 47 ページ「Windows NT4.0 の場合」</td></tr>
</table>

参考

- プリンタドライバのインストールには、同梱の PostScript3 Utility CD-ROM をお使いください。
- お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご確認ください。
- ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「ネットワーク簡単セットアップガイド（Windows）」またはオプションのインターフェイスカード（PRIFNW3S）に添付の取扱説明書を参照してネットワーク設定をしてください。
- Netware 環境でお使いの場合、バナーページ印刷機能は使用できません。
- 本プリンタドライバでは、EpsonNet Print のジョブ管理機能、ジョブキャンセル機能、印刷完了通知機能は使用できません。EpsonNet Print での印刷で問題のある場合は、ほかの接続方法をお使いください。

Windows 2000/XP の場合

1. ネットワーク環境のプリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2. Windows を起動して、[PostScript3 Utility CD-ROM]をセットし、ウィルスチェックプログラムに対応します。

- インストール作業を進めるには、[続ける]をクリックします。
- ウィルスチェックプログラムを先に終了させるには、[インストール中止]をクリックします。

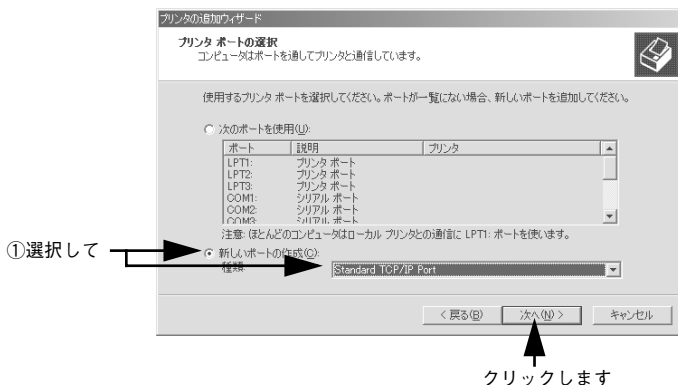
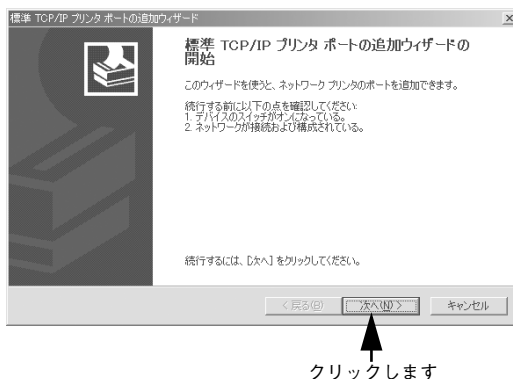
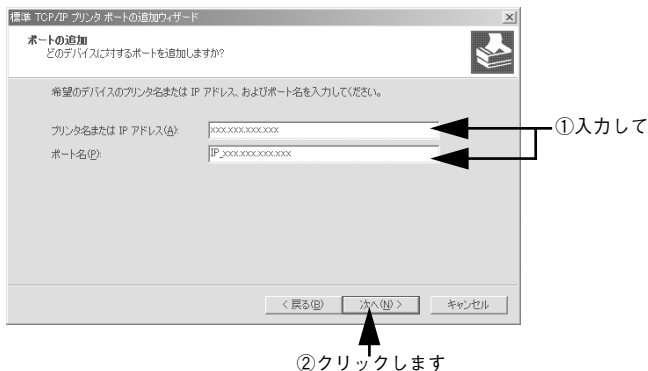
3. [ソフトウェアのインストール]をクリックします。

4 画面の内容を確認して、［インストール］をクリックします。

5 ［プリンタの追加ウィザード］または［プリンタウィザード］画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

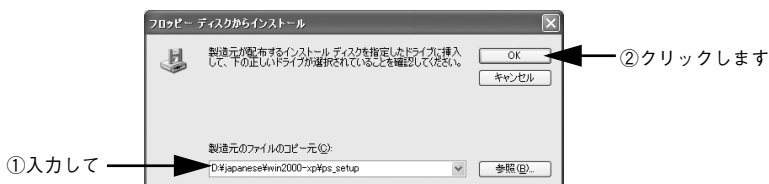
6 ［ローカルプリンタ］を選択して、［次へ］をクリックします。

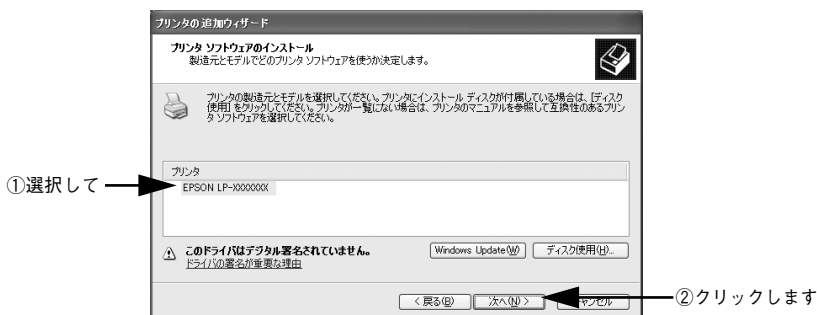
［プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする］のチェックを外します。

7 [新しいポートの作成]を選択して[Standard TCP/IP Port]を選択し、[次へ]をクリックします。

8 [次へ] をクリックします。

9 プリンタの IP アドレスとポート名を入力して、［次へ］をクリックします。

参考	プリンタの IP アドレスは、ネットワーク管理者にご確認ください。

10 [完了] をクリックします。

11 ［プリンタの追加ウィザード］または［プリンタウィザード］画面で［ディスク使用］をクリックします。

12 PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK］をクリックします。

D ドライブにセットした場合の入力例	D:¥Japanese¥win2000-xp¥ps_setup

⑬ **プリンタの一覧からお使いの機種名を選択し、[次へ] をクリックします（画面は例です）。**

⑭ **この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。**

参考

- プリンタをネットワーク共有する場合は、この後で設定する共有名をクライアントコンピュータの使用者に知らせてください。クライアントコンピュータからプリンタを利用するときに必要です。
- この後［デジタル署名が見つかりませんでした］という画面が表示された場合は、［続行］または［はい］をクリックしてください。

以上で Windows 2000/XP のプリンタドライバのインストールは終了です。
引き続き、EPSON PS Tools ユーティリティのインストールが始まります。
EPSON PS Tools のインストール手順は、以下のページを参照して進めてください。
☞ 本書 134 ページ「EPSON PS Tools」

Windows NT4.0 の場合

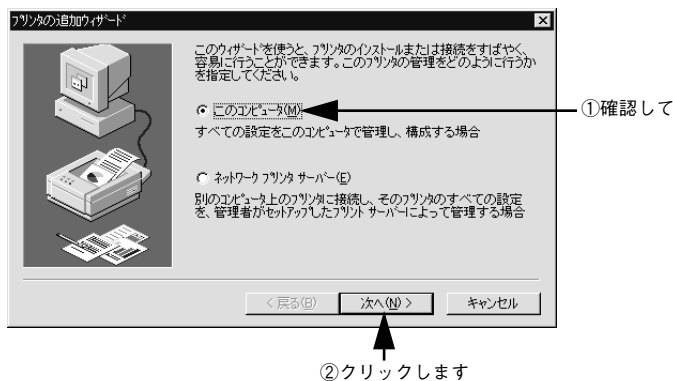
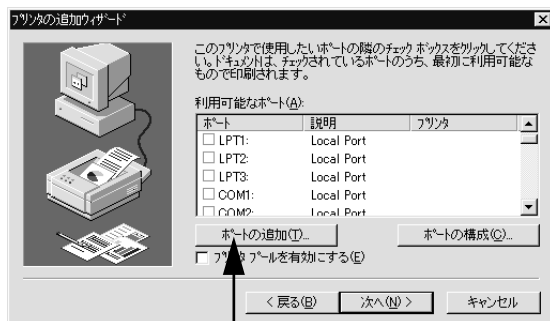
1. ネットワーク環境のプリンタの電源がオンになっていることを確認します。

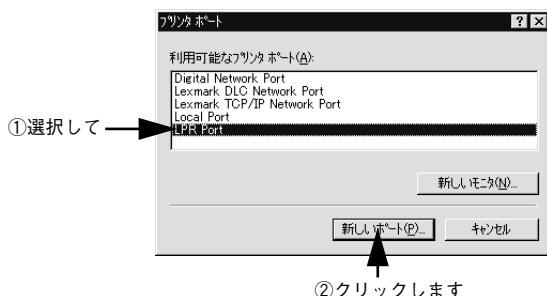
2. Windows を起動して、[PostScript3 Utility CD-ROM]をセットし、ウィルスチェックプログラムに対応します。

- インストール作業を進めるには、[続ける]をクリックします。
- ウィルスチェックプログラムを先に終了させるには、[インストール中止]をクリックします。

3. [ソフトウェアのインストール]をクリックします。

4 画面の内容を確認して、［インストール］をクリックします。

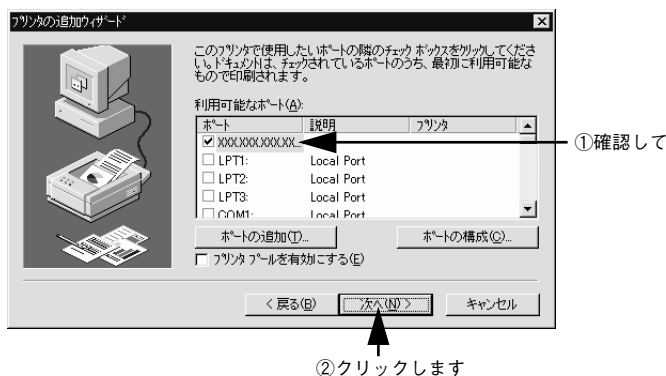
5 ［プリンタの追加ウィザード］画面が表示されたら、［このコンピュータ］にチェックが付いていることを確認して、［次へ］をクリックします。

6 [ポートの追加] をクリックします。

7 [LPR Port] を選択して、[新しいポート] をクリックします。。

8 プリンタの IP アドレスとポート名を入力して、[OK] をクリックします。

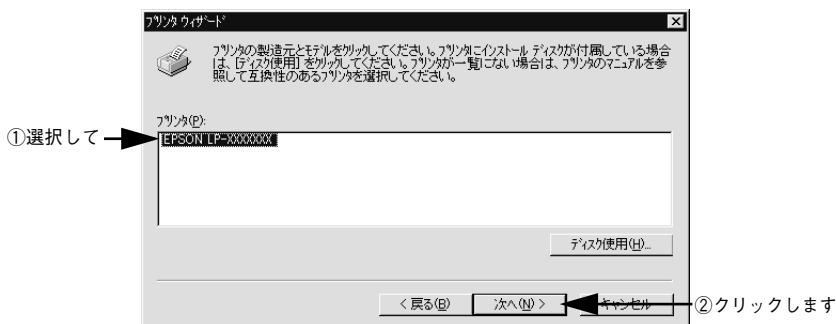
参考

プリンタの IP アドレスは、ネットワーク管理者にご確認ください。

9 [閉じる] をクリックします。

10 利用可能なプリンタポートが登録したポートになっていることを確認して、［次へ］ボタンをクリックします。

11 PostScript3 Utility CD-ROM をセットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK］をクリックします。

D ドライブにセットした場合の入力例	D:¥Japanese¥winnt4¥ps_setup

⑫ プリンタの一覧からお使いの機種名を選択し、［次へ］をクリックします（画面は例です）。

⑬ この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

参考
- プリンタをネットワーク共有する場合は、この後で設定する共有名をクライアントコンピュータの使用者に知らせてください。クライアントコンピュータからプリンタを利用するときに必要です。
- この後［デジタル署名が見つかりませんでした］という画面が表示された場合は、［続行］または［はい］をクリックしてください。

以上で Windows NT4.0 のプリンタドライバのインストールは終了です。

スクリーンフォントのインストール

スクリーンフォントは画面表示用のフォントです。スクリーンフォントをインストールしなくても、印刷時にはプリンタに搭載されているすべてのフォントをお使いいただけますが、画面の表示と印刷結果を同じにするためにお使いのコンピュータにスクリーンフォントをインストールすることをお勧めします。

参考 スクリーンフォントをインストールしない場合、画面にはシステムにインストールされているフォントの中から類似したフォントが表示されます。したがって、画面の表示と印刷結果が異なることになります。

プリンタでは、「TrueType フォント」と「PostScript フォント」の 2 種類のフォントをサポートしています。

本書 163 ページ「フォントサンプル」

TrueType フォント	PostScript プリンタ以外でも出力可能なアウトラインフォントです。プリンタは標準で 19 書体の TrueType フォントを搭載しています。
PostScript フォント	PostScript プリンタで出力可能なアウトラインフォントです。プリンタは標準で 119 書体の PostScript フォントを搭載しています。Windows 95/98/Me の場合、Adobe Type Manager を使用することで PostScript プリンタ以外でも出力が可能になります。

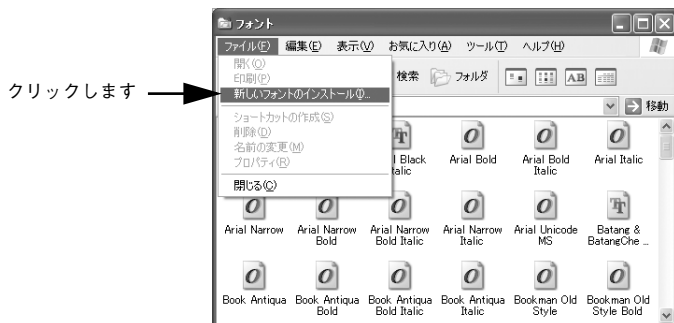
スクリーンフォント（TrueType、PostScript）をインストールします。

参考 Windows 95 環境で PostScript スクリーンフォントをインストールするには、Adobe Type Manager が必要です。Adobe Type Manager については、アドビシステムズ社のホームページを参照してください。

1. **PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2. **［スタート］をクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。**

3. **［フォント］アイコンをダブルクリックします。**
   Windows XP で［フォント］アイコンが表示されない場合は、［クラシック表示に切り替える］を選択してください。

4 ［ファイル］メニューの［新しいフォントのインストール］をクリックします。

5 PostScript3 Utility CD-ROMをセットしたドライブ名を選択し、［フォルダ］から以下の［ps3_fnts］フォルダ内の［pc_tt］、または［pc_type1］フォルダをダブルクリックします。

6 ［すべて選択］をクリックして、［OK］をクリックします。

以上でスクリーンフォントのインストールは終了です。

印刷する（Mac OS 8.6-9.x）

ここでは、Mac OS 8.6-9.x での印刷方法と本機の印刷機能について説明しています。

印刷するには

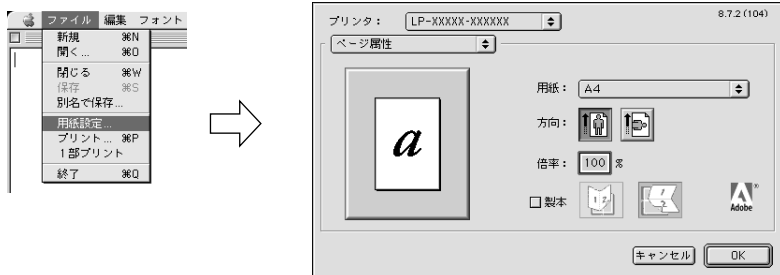
用紙設定

プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。

参 考

- アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 用紙設定をする前に、お使いのプリンタドライバを選択してください。
  本書 17 ページ「プリンタドライバの選択」

1. **アプリケーションソフトを起動します。**

2. **［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。**
   ［用紙設定］ダイアログが開きます。

3. **必要な項目を設定します。**
   - 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
   - 設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
     本書 61 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

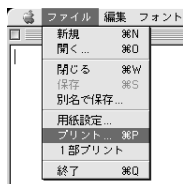
4. **［OK］をクリックして、終了します。**
   この後、印刷データを作成します。

印刷設定

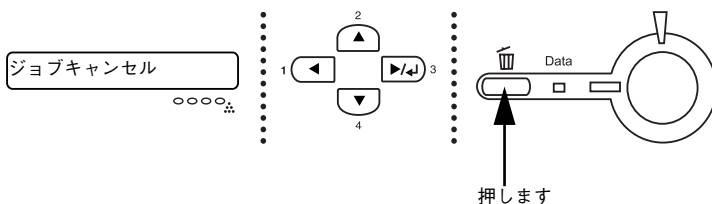
印刷部数など、印刷に必要な項目を設定します。

参考	アプリケーションソフトによっては、独自の［プリント］ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］など）を選択します。

［プリント］ダイアログが開きます。

2 印刷に必要な項目を設定します。

- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 普通紙、上質紙以外の用紙に印刷する場合は、［画質設定］ダイアログの［用紙種類］から印刷する用紙を選択します。
  ☞ 本書 73 ページ「［画質設定］ダイアログ」
- 設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 66 ページ「［プリント］ダイアログ」

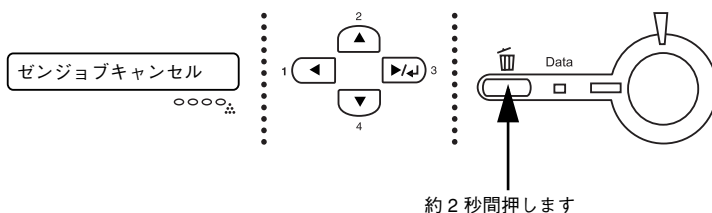
3 ［プリント］をクリックして、印刷を実行します。

印刷を中止する

●［ジョブキャンセル］スイッチを押します。

印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

参考	Macintosh が印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

●すべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。

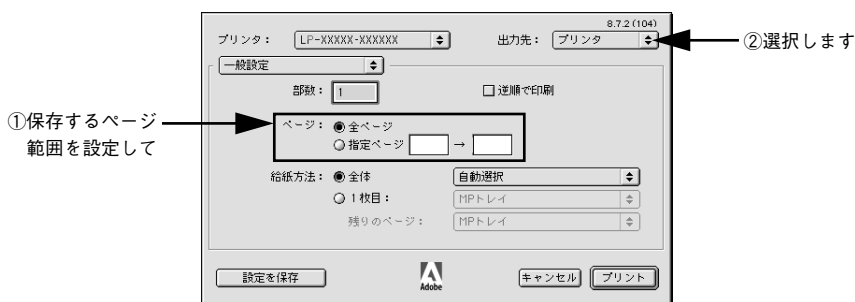
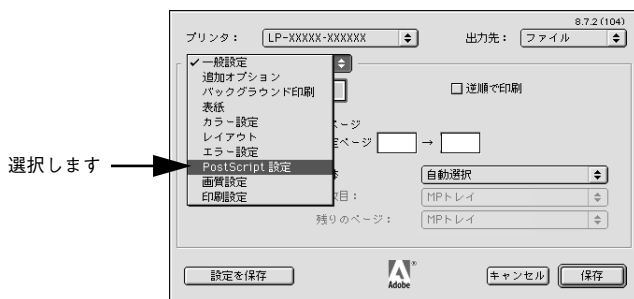
プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。

ファイルに出力する

Adobe PS プリンタドライバを使用すると、印刷データを PS（PostScript）ファイルまたは EPS ファイルとして出力することができます。ファイルに出力する手順を説明します。

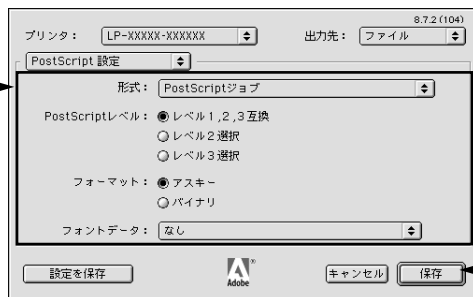
参考

- PSファイルとして保存すると、Adobe® Acrobat® Distillerを使用してPDF ファイルを生成することもできます。
- EPS ファイルとして保存すると、作成した印刷データを他のアプリケーションソフトで作成したデータに EPS ファイルとして組み込むことができます。

1. ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］など）を選択します。

2. 保存するページ範囲を設定して、［出力先］メニューから［ファイル］を選択します。

3. ［印刷設定］メニューから［PostScript 設定］を選択します。

4 **必要な項目を設定し、［保存］をクリックします。**

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

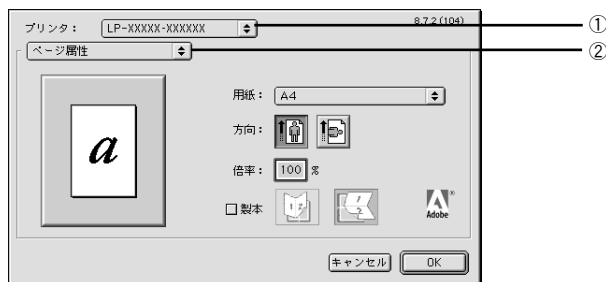
本書 71 ページ「[PostScript 設定］ダイアログ」

5 **保存先のフォルダを選択し、ファイル名を入力して、［保存］をクリックします。**

以上でファイルへの出力は終了です。

プリンタドライバの設定 (Mac OS 8.6-9.x)

ここでは、Mac OS 8.6-9.x のプリンタドライバの設定項目について説明しています。

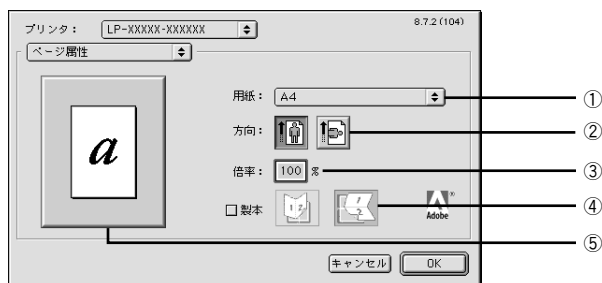
［用紙設定］ダイアログ

［用紙設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。ダイアログ左上の［用紙設定］メニューからダイアログを選択すると、以下の機能が設定できます。印刷データを作成する前に設定してください。

①プリンタ

印刷可能な PS プリンタが複数台ある場合は、ポップアップメニューから使用するプリンタを選択します。

②用紙設定メニュー

用紙に関する基本的な項目を設定します。ポップアップメニューから選択してください。各設定項目については、次ページ以降をお読みください。

［ページ属性］ダイアログ

①用紙

印刷する用紙サイズをポップアップメニューから選択します。

参考	カスタム用紙サイズ（不定形）を設定して選択することができます。カスタム用紙サイズを設定するには、以下のページを参照してください。 ☞本書 65 ページ「［カスタムページ設定］ダイアログ」

②方向

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか、アイコンをクリックして選択します。

③倍率

25% ～ 400% の範囲で拡大または縮小して印刷します。数値を直接入力して設定します。

④製本

2 ページ分の連続した印刷データを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷します。［縦］または［横］どちらの向きで割り付けるかアイコンをクリックして選択します。

⑤プレビューウィンドウ

選択した設定をイラストで表示します。ウィンドウをクリックすると用紙サイズと余白の情報を表示します。

［ウォーターマーク］ダイアログ

①ページ選択

ウォーターマークを印刷するページを選択します。

なし	ウォーターマークを印刷しません。
最初	最初のページにのみウォーターマークを印刷します。
すべて	すべてのページにウォーターマークを印刷します。

②種類

印刷するウォーターマークのデータの種類を、PICT 画像や EPS 画像、テキスト（文字）から選択をします。

③［編集］

テキストタイプのウォーターマークを新しく登録することや、登録したテキスト、フォント、サイズ、スタイル、色などを変更することができます。

④ウォーターマーク

印刷するウォーターマークをポップアップメニューから選択します。

⑤プレビューウィンドウ

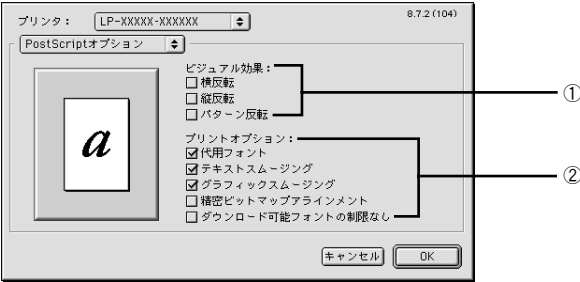
印刷するウォーターマークのイメージを確認することができます。

⑥前景

ウォーターマークをテキストやグラフィックの前面に印刷する場合にチェックします。背面に印刷する場合はチェックを外してください。

⑦書類と共に保存

ウォーターマークのデータをアプリケーションのデータと共に保存することができます（一部のアプリケーションではできないことがあります）。

［PostScript オプション］ダイアログ

①ビジュアル効果

印刷データに加えるビジュアル効果を設定します。

横反転	印刷データを鏡に映したイメージ（水平方向に反転させたイメージ）で印刷します。
縦反転	印刷データを上下方向に反転させたイメージで印刷します。
パターン反転	イメージを反転させて印刷します。

②プリントオプション

印刷時のフォント、画像に関する機能を設定します。

代用フォント	New York、Geneva、Monacoのフォントをそれぞれ Times、Helvetica、Courier のフォントに置き換えて高品質に印刷します。
テキストスムージング	印刷データ中のビットマップフォントの輪郭を滑らかにして印刷します。
グラフィックスムージング	印刷データ中の画像（ビットマップデータ）に補正をかけて高品位に印刷します。
精密ビットマップアラインメント	印刷データ中の画像を印刷したときに起きるゆがみを補正するために、印刷データを少し縮小して印刷します。
ダウンロード可能フォントの制限なし	スクリーンフォントをプリンタから多数ダウンロードする場合にチェックします。ただし、印刷に時間がかかる場合があります。

［カスタムページ設定］ダイアログ

［用紙］リストにない用紙サイズを登録することができます。

1. ［カスタムページ名］に名前を入力します。

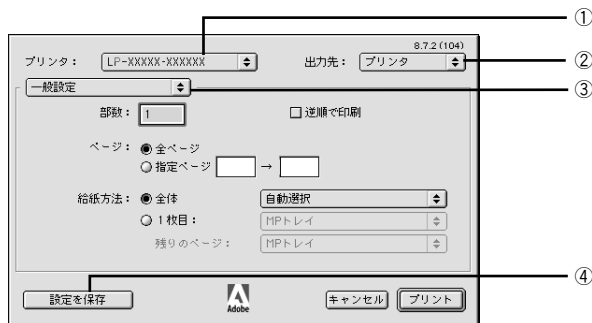
2. ［単位］を選択してから、［用紙サイズ］と［余白］の各項目に数値を入力します。

> **参考**
> 設定できる数値の許容範囲は、［デバイスの許容範囲は以下のとおりです］のメニューを切り替えると確認できます。

3. ［追加］をクリックします。

> **参考**
> - 作成したカスタム用紙サイズは、［ページ属性］ダイアログの［用紙］項目で選択できます。
> - すでに登録しているカスタム用紙サイズを変更する場合は、カスタム用紙サイズ名を選択してから、変更します。削除する場合は、［削除］をクリックします。
> - 登録したサイズの用紙に印刷する場合は、MP トレイに用紙をセットしてください。
> - Mac OS 9 でお使いの場合、横長のカスタム用紙を設定した場合でも、縦長のイメージで印刷されます。

［プリント］ダイアログ

［プリント］ダイアログでは、印刷に関わる各種の設定を行います。ダイアログ左上の［印刷設定］メニューからダイアログを選択すると、以下の機能が設定できます。

①プリンタ

印刷可能な PS プリンタが複数ある場合は、ポップアップメニューから使用するプリンタを選択することができます。

②出力先

印刷データの出力先を設定します。［プリンタ］を選択すると印刷データをプリンタに送り、印刷を開始します。［ファイル］を選択すると、印刷データを PS（PostScript）ファイルまたは EPS ファイルとして保存します。

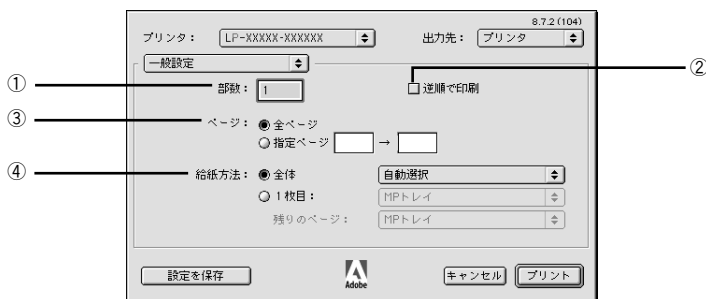
本書 58 ページ「ファイルに出力する」

③印刷設定メニュー

印刷に関する各種機能を設定します。ポップアップメニューから選択してください。各設定項目については、次ページ以降をお読みください。

④［設定を保存］

［プリント］ダイアログで設定を変更してから、［設定を保存］をクリックすると、設定を保存します。

[一般設定] ダイアログ

①部数
印刷する部数を最大 999 部まで設定できます。数値を直接入力して設定します。

②逆順で印刷
最後のページから順番に印刷します。

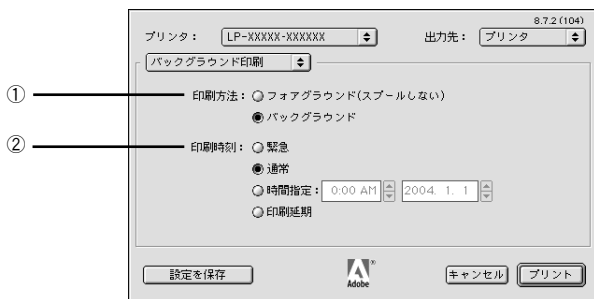
③ページ
印刷するページの範囲を設定します。

④給紙方法
印刷する用紙がセットされた給紙装置を選択します。[1 枚目] を選択すると最初の 1 ページと残りのページの給紙装置を別々に選択できます。書類の表紙（レターヘッドなど）だけ別の用紙を使用する場合にお使いください。

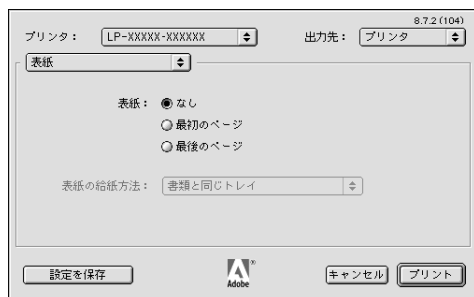
[追加オプション] ダイアログ

①高速プリンタまたは Acrobat Distiller を使用する場合に選択
印刷に使用するフォントがプリンタにインストールされていない場合、ダブルバイトフォントをビットマップフォントとして印刷します。

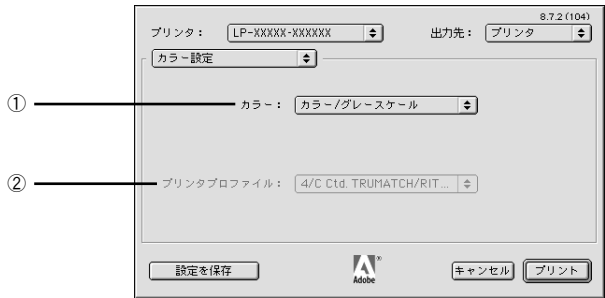
②EPS ファイルまたはポータブル PostScript ファイルを作成する場合に選択
印刷に使用するフォントがプリンタにインストールされていない場合、印刷に必要なダブルバイトフォントのサブセットがプリンタに送信されます。

[バックグラウンド印刷]ダイアログ

① 印刷方法
[バックグラウンド]を選択すると、印刷中にほかの作業をすることができます。初期設定では[バックグラウンド]が選択されています。

② 印刷時間
[緊急]を選択すると、複数の印刷データがある場合に、優先して印刷します。[印刷延期]を選択すると、印刷データをプリントキューに残したまま印刷しません。

[表紙]ダイアログ

印刷データの名称や印刷日時などの情報を表示したページ(表紙)を、印刷の最初または最後に印刷します。表紙を印刷するときは、印刷データとは別の給紙装置を選択することもできます。

☞ 本書 67 ページ「[一般設定]ダイアログ」

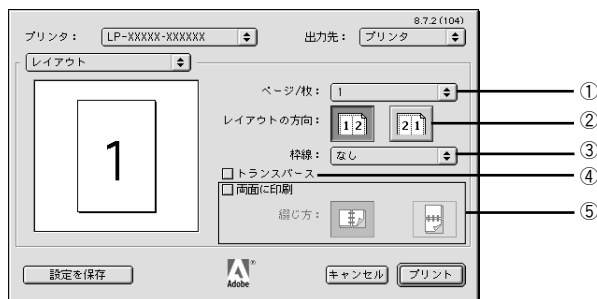
［カラー設定］ダイアログ

①カラー

カラー / グレースケールの印刷方法を設定します。

白黒	本機では設定できません。白黒印刷を行う場合は、［画質設定］ダイアログの［カラーモード］を［Mono］に設定してください。
カラー / グレースケール	カラー印刷やグレースケール印刷するときに選択します。通常は［カラー / グレースケール］を選択してください。
ColorSync カラーマッチング	ColorSync カラーマッチングを行うときに選択します（本機では使用しません）。
PostScript カラーマッチング	PostScript カラーマッチングを行うときに選択します（本機では使用しません）。

②プリンタプロファイル（本機では使用しません）

お使いのプリンタのプロファイルを選択します。

［レイアウト］ダイアログ

①ページ／枚

連続した印刷データを 1 枚の用紙に 2、4、6、9、16 ページ分のデータを 1 枚の用紙に縮小割り付けして印刷したり、1 ページのデータを拡大して複数枚（2、3、4、5、6 ページ）の用紙に拡大割り付けして印刷します。割り付けない場合は、［1］を選択します。

② レイアウトの方向

割り付け印刷を行う場合、ページを並べる順番を選択します。

1 2	ページを左から右の順に並べます。
2 1	ページを右から左の順に並べます。

③ 枠線

割り付けた各ページの周りに枠線を印刷するかどうかを設定します。ポップアップメニューから枠線の種類も選択できます。

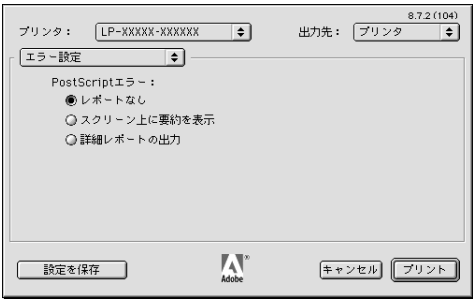
④ トランスバース

カスタム用紙設定を選択した場合に表示されます。印刷イメージを90度回転させます。

⑤ 両面に印刷

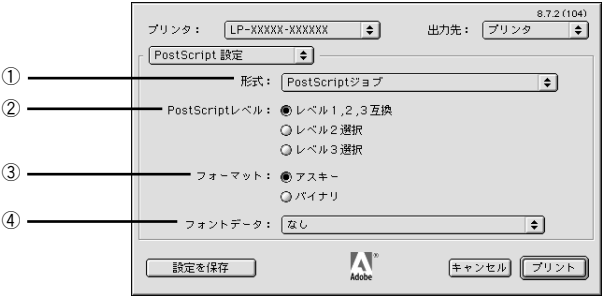
オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、チェックマークを付けます。また、チェック後、両面印刷時の綴じ方向を選択します。

A4 サイズ以上の定形紙に両面印刷できます。カスタム用紙サイズで登録した用紙サイズには両面印刷できません。

［エラー設定］ダイアログ

PostScript エラーが発生した場合に報告するかどうか選択します。

レポートなし	PostScript エラーが発生しても報告しません。
スクリーン上に要約を表示	PostScript エラーが発生した場合、コンピュータの画面にエラーの要約を表示します。
詳細レポートの出力	PostScript エラーが発生した場合、エラーの詳細を印刷します。

［PostScript 設定］ダイアログ

［出力先］を［ファイル］に設定した場合、印刷データをファイルとして保存できます。［PostScript 設定］ダイアログでは、ファイルを保存する際の条件を設定できます。

①形式

ファイルの保存形式を選択します。

PostScript ジョブ	PS（PostScript）ファイルとして保存します。
EPS（ビットマッププレビュー）	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージとしてビットマップ（72dpi）のモノクロイメージを提供します。
EPS（PICT プレビュー）	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージとして Macintosh の画面に表示するための QuickDrawPICT フォーマットのイメージを提供します。
EPS（プレビューなし）	EPS ファイルとして保存します。プレビューイメージを提供しません。

②PostScript レベル

レベル 1, 2, 3 互換	すべての PostScript レベルと互換します。
レベル 2 選択	PostScript レベル 2 のプリンタとだけ互換します。レベル 1 の PS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。
レベル 3 選択	PostScript レベル 3 のプリンタとだけ互換します。レベル 1、2 の PS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。

③フォーマット

保存するファイルのデータ形式を選択します。

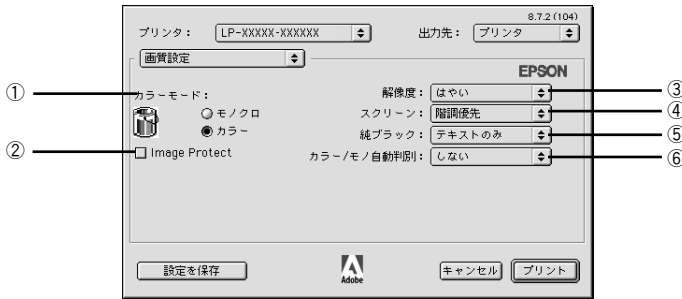
アスキー	データをアスキーコードで保存します。EPS ファイルとして保存する場合は、必ずアスキーフォーマットを選択してください。
バイナリ	データをバイナリ（2 進数）で保存します。

④フォントデータ

作成する PS ファイルにダウンロード可能なフォントの情報を設定することができます。作成した PS ファイルをほかの PostScript プリンタから印刷する場合、フォント情報を含めないと印刷データで使用した以外のフォントで印刷される場合があります。

なし	フォント情報を含めません。
すべてを含める	印刷データに使用されているすべてのフォント情報を含めます。
標準 15 書体以外を含める	印刷データに使用されているフォントの中で、標準 15 書体以外のフォント情報のみを含めます。
PPD にない書体を含める	PPD ファイルに記載されている欧文フォント以外で印刷データに使用されている欧文フォント情報のみを含めます。和文フォント 2 書体はビットマップとして保存されます。

参考 保存できるフォント情報は、欧文フォントのみです。和文フォントの情報は保存できません。

［画質設定］ダイアログ

①カラーモード

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

カラー	カラー印刷します。
モノクロ	モノクロ（白黒）印刷します。

②Image Protect

カラー印刷でメモリが不足する場合に、非可逆圧縮* を行うか、可逆圧縮を行うかを設定します。

* データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

オフ	通常は可逆圧縮を行いますが、メモリが足りない場合は非可逆圧縮を行います。
オン	可逆圧縮を行います。

参考
非可逆圧縮が発生した場合にはパネルに「カイゾウドヲオトシマシタ」と表示されます。画質を重視する場合は、必要なメモリ容量になるようにオプションのメモリを増設し、［Image Protect］を［オン］に設定してお使いください。

③解像度

プリンタの印刷解像度を、［はやい］（300dpi*）/［きれい］（600dpi）から選択します。

* 1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の密度を表す単位。

④スクリーン

階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。

階調優先	写真などの連続調画像を正確な色で出力したい場合に選択します。
解像度優先	文字やラインアートなど、細い線や模様のあるデータをくっきり出力したい場合に選択します。

⑤純ブラック

カラーデータのグレー部をブラックトナーのみを使用して印刷することができます。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください。

変換なし	カラートナーも使用して印刷します。
テキストのみ	テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
イメージのみ	イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
すべて	全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。

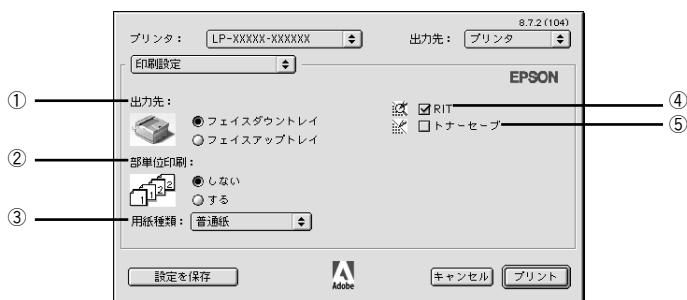
参考

- Adobe Illustrator 等のアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われない場合があります。このような場合、純ブラックで［変換なし］を選択するか、Adobe Illustrator の［書類設定］－［透明］－［プリントデータ書き出し］の設定を変更してください。症状が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生する場合やイメージの階調が崩れることがあります。この場合、［純ブラック：変換なし］で使用してください。

⑥カラー / モノクロ自動判別

印刷データがカラーデータであるかモノクロデータであるかを自動判別するか選択します。

しない	自動判別を行いません。カラーモードで選択されたモードで印刷します。
する	印刷データがカラーデータであるかモノクロデータであるか自動判別を行います。

［印刷設定］ダイアログ

①出力先

排紙装置を選択します。

フェイスダウントレイ	印刷面を下にして、標準の排紙トレイに排紙します。
フェイスアップトレイ	印刷面を上にして、オプションのフェイスアップトレイに排紙します。

②部単位印刷

メモリまたはオプションのハードディスクユニットにデータを一時保存して部単位印刷を行います。

する	1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。
しない	ページごとに印刷します。

参考

- アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。
- 印刷データによってメモリを増設しただけでは部単位印刷が出来ない場合があります。この場合は、オプションのハードディスクユニットを取り付けてください。

③用紙種類

用紙の種類を選択します。

普通紙、上質紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合に選択します。
普通紙（裏面）、上質紙（裏面）	表面を印刷した普通紙タイプの用紙の裏面に印刷する場合に選択します。
厚紙、厚紙（小）、特厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。［厚紙］は、紙厚が106～169g/㎡の場合に、［特厚紙］は、紙厚が170～216g/㎡の場合に選択してください。官製ハガキに印刷する場合は［厚紙（小）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキに印刷する場合は［厚紙］を選択します。
厚紙（裏面）、厚紙（小・裏面）、特厚紙（裏面）	表面を印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。官製ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（小・裏面）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（裏面）］を選択します。
コート紙、コート紙（裏面）	コート紙に印刷する場合に選択します。

④RIT

斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正（RIT）機能を使用することができます。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。

オン	RIT機能を使用します。
オフ	RIT機能を使用しません。

参考
RIT 機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT機能をオフにしてください。

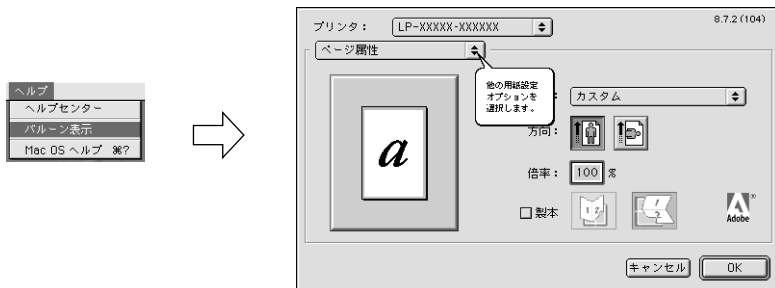
⑤トナーセーブ

輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらない場合にお使いください。

オン	トナーセーブ機能を使用します。
オフ	トナーセーブ機能を使用しません。

ヘルプの使い方

バルーンヘルプを使用すると、プリンタドライバの各項目の詳細を見ることができます。本書と併せてバルーンヘルプをお使いください。

1 画面上部のメニューバーにある［ヘルプ］メニューから［バルーン表示］を選択すると、バルーンヘルプが表示されます。

バルーンヘルプの使用をやめる場合は、［ヘルプ］メニューから［バルーンを隠す］を選択してください。

参 考	［ヘルプ］メニューの位置と表示は、MacOS のバージョンによって異なります。ヘルプについては、Macintosh の取扱説明書を参照してください。

印刷する（Mac OS X）

ここでは、Mac OS X での印刷方法と本機の印刷機能について説明しています。

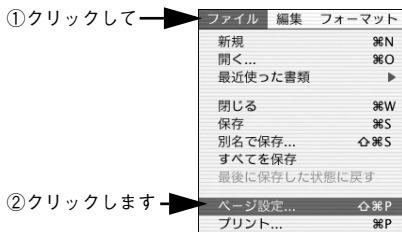
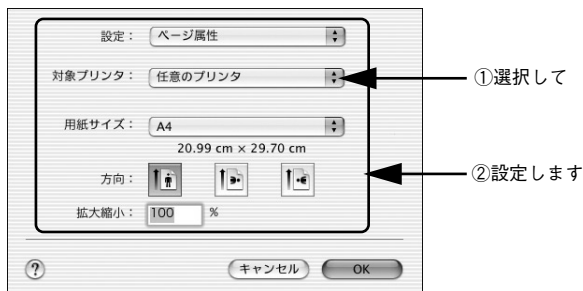
印刷するには

ページ設定

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。ここでは、「テキストエディット」を例に説明します。

参考	用紙設定をする前に、お使いのプリンタが［プリンタ設定ユーティリティ］に登録されているか確認してください。 本書 25 ページ「［プリンタ設定ユーティリティ］へのプリンタの追加」

1. ［アプリケーション］フォルダ内の［テキストエディット］アイコンをダブルクリックして起動します。

2. ［ファイル］メニューから［ページ設定］をクリックします。

3 ［対象プリンタ］メニューからお使いのプリンタを選択して、必要な項目を設定します。

設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。
本書 85 ページ「［ページ設定］ダイアログ」

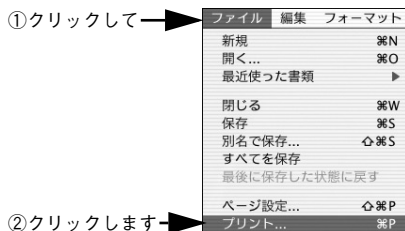
4 ［OK］をクリックして終了します。

この後、印刷データを作成します。

プリント設定

作成した印刷データを印刷する際に、印刷部数などを設定します。

参考	アプリケーションソフトによっては、独自の［プリント］ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

2 印刷に必要な項目を設定します。

設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

本書 89 ページ「[プリント] ダイアログ」

本書 90 ページ「[印刷部数と印刷ページ] ダイアログ」

本書 91 ページ「[レイアウト] ダイアログ」

本書 92 ページ「[両面印刷] ダイアログ（Mac OS X 10.2 のみ）」

本書 93 ページ「[出力オプション] ダイアログ」

本書 93 ページ「[スケジューラ] ダイアログ（Mac OS X 10.3 以降のみ）」

本書 94 ページ「[用紙処理] ダイアログ（Mac OS X 10.3 以降のみ）」

本書 94 ページ「[ColorSync] ダイアログ（Mac OS X 10.3 以降のみ）」

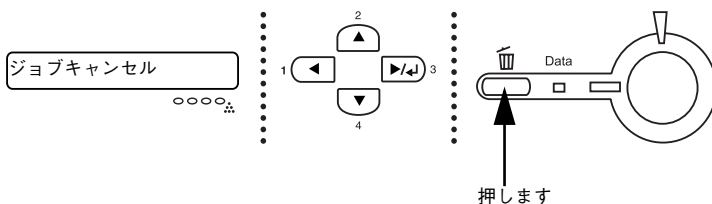
本書 95 ページ「[表紙] ダイアログ（Mac OS X 10.3 以降のみ）」

本書 96 ページ「[エラー処理] ダイアログ」

本書 96 ページ「[給紙] ダイアログ」

本書 97 ページ「[プリンタの機能] ダイアログ」

本書 100 ページ「[一覧] ダイアログ」

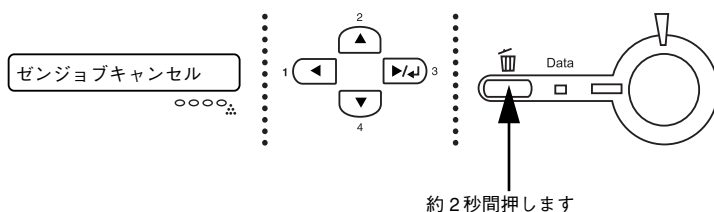
3 [プリント] をクリックして、印刷を実行します。

印刷を中止する

●［ジョブキャンセル］スイッチを押します。

印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

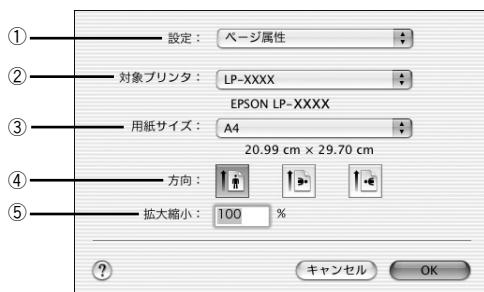
参考	Macintosh が印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

●すべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約 2 秒間押し続けます。

プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。

プリンタドライバの設定 (Mac OS X)

ここでは、Mac OS X のプリンタドライバの設定項目について説明しています。

［ページ設定］ダイアログ

［ページ設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。

①設定

［ページ属性］、［カスタム用紙サイズ］、［一覧］ダイアログを切り替えます。

ページ属性	用紙サイズ、印刷方向、拡大・縮小率を設定します。
カスタム用紙サイズ	用紙のカスタム（不定形）サイズを設定できます。設定したカスタム用紙サイズは、［用紙サイズ］メニューから選択できます。 本書 86 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」
一覧	［ページ設定］ダイアログの設定一覧を確認できます。

②対象プリンタ

どのプリンタを対象にページ属性を設定するか、プリンタ名を選択します。

③用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

④方向

用紙に対する印刷の向きをクリックして選択します。

⑤拡大縮小

印刷データを拡大 / 縮小して印刷できます。

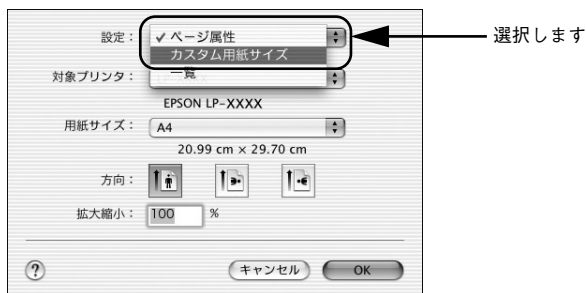
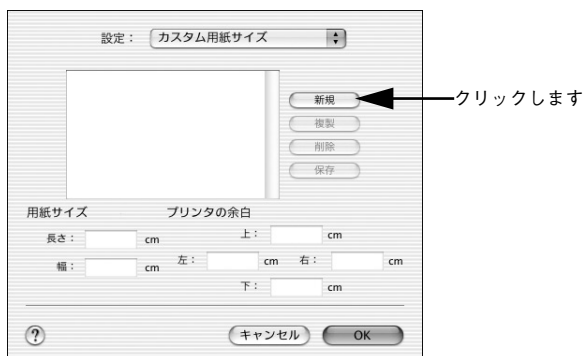
本書 88 ページ「拡大 / 縮小を自由に設定できる任意倍率印刷」

任意の用紙サイズを登録するには

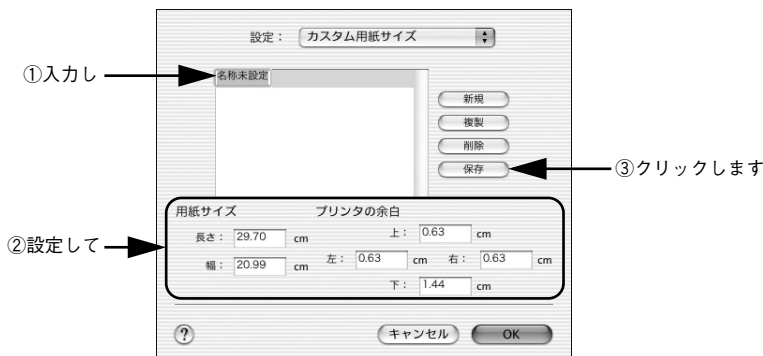
［用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズをカスタム用紙サイズとして登録することができます。

1 **プリンタドライバの［ページ設定］ダイアログを開きます。**

☞ 本書 85 ページ「［ページ設定］ダイアログ」

2 **［設定］メニューから［カスタム用紙サイズ］を選択します。**

3 **［新規］をクリックします。**

4 **用紙サイズ名、用紙サイズ（長さ、幅）、プリンタの余白（上下左右）を設定し、［保存］をクリックします。**

本機で使用できる用紙サイズの範囲は以下*1 の通りです。
用紙幅：9.00 〜 30.48cm（3.54 〜 12.00 インチ*2）
用紙長：9.80 〜 120.00cm（3.86〜 47.24 インチ*2）

*1 本機で有効な値です。設定を保存した際に、入力した値が OS の計算により変わる場合があります。
*2 設定の単位をインチにするには、［システム環境設定］から［言語環境］を開き、［数］タブをクリックして［計測単位］を［ヤード・ポンド法］に設定します。

参考

- すでに登録されている用紙サイズを複製する場合は、リストから複製したいサイズ名をクリックして選択し、［複製］ボタンをクリックします。必要に応じて設定を変更してから［保存］をクリックします。
- すでに登録されている用紙サイズを削除する場合は、リストから削除したいサイズ名をクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。
- すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、リストから変更したい用サイズ名を選択し、設定を変更して［保存］をクリックします。
- カスタム用紙サイズの登録は Mac OS X の機能ですので、特定のプリンタドライバに依存することなく、すべてのプリンタドライバで利用できます。また、本機のプリンタドライバを再インストールした場合でも、登録した用紙サイズは保持されます。

5 **［OK］をクリックしてダイアログを閉じます。**

ここで定義した用紙サイズが［ページ属性］の［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

拡大 / 縮小を自由に設定できる任意倍率印刷

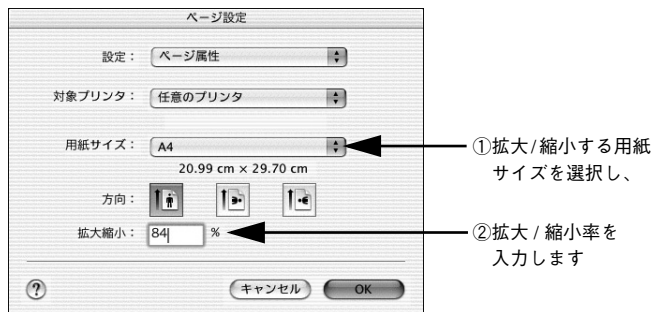
拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷することができます。

1 拡大 / 縮小率を計算します。

- 元の用紙サイズの一辺の長さと拡大 / 縮小印刷に使用する用紙サイズの一辺の長さを比較して計算します。
- 拡大/縮小率は計算に使用する辺によって異なりますので、縦または横どちらか同等の辺を基に概数（小数点以下切り捨て）を計算します。

2 プリンタドライバの［ページ設定］ダイアログを開きます。

本書 85 ページ「［ページ設定］ダイアログ」

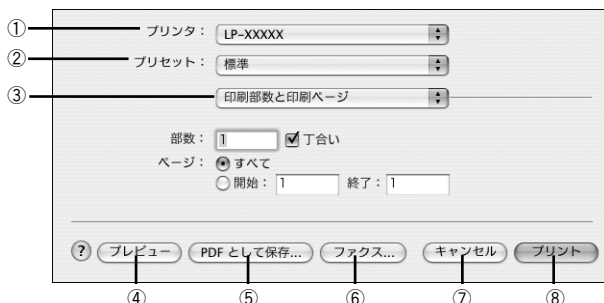
3 拡大 / 縮小印刷に使用する［用紙サイズ］を選択して、［拡大縮小］に 1 で求めた値を入力します。

参考

［拡大縮小］で設定した拡大 / 縮小率に合った［用紙サイズ］を選択してください。以下のような場合は、［用紙サイズ］が［拡大縮小］に合っていません。

- 縮小印刷時に用紙にバランスよくページが配置されない
- 拡大印刷時に用紙からはみ出て印刷されない部分がある

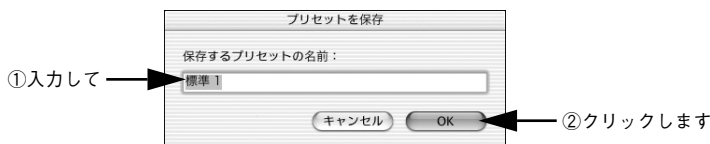
4 その他の設定を確認して［ページ設定］ダイアログを閉じ、［プリント］ダイアログの［プリント］をクリックして印刷を実行します。

［プリント］ダイアログ

印刷する際、［プリント］ダイアログで印刷に関わる各種の設定を行います。設定を行うダイアログは、メニューから選択してください。

①プリンタ

印刷に使用するプリンタを選択します。また、［プリンタリストを編集］を選択すると、［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］を開くことができます。

②プリセット

［プリント］ダイアログのすべての設定を保存し、あとでまとめて呼び出すことができます。必要な設定を変更したら、メニューから［別名で保存］を選択して保存名を指定して保存してください。

保存した設定を変更したり、名称変更や削除もできます。対象となる設定名を［プリセット］メニューから選択して、さらに［保存］、［名称変更］、または［削除］を選択してください。

③設定ダイアログメニュー

［プリント］ダイアログの設定画面を切り替えます。

④プレビュー

印刷されるままの状態を画面で確認できます。

⑤PDF として保存

印刷する代わりに、PDF ファイルとして保存できます。

⑥ファクス（Mac OS X 10.3 以降のみ）

印刷する代わりに、モデムや Bluetooth 対応の携帯電話を通じてファックス送信ができます。

⑦キャンセル
印刷を中止します。

⑧プリント
印刷を実行します。

[印刷部数と印刷ページ]ダイアログ

[プリント]ダイアログで[印刷部数と印刷ページ]を選択すると、印刷部数や印刷範囲を設定できます。

①部数
印刷部数を選択します。通常は1ページごとに指定した部数を印刷しますが、②の[丁合い]を選択すると1部ごとにまとめて印刷します。

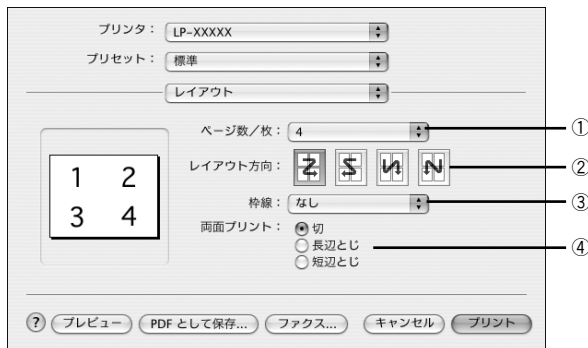
②丁合い
2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、①の[部数]で指定します。

参考	アプリケーションソフト側で部単位(丁合い)印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフトでの設定をオフ(部単位印刷しない)にして、プリンタドライバの[丁合い]で設定してください。

③ページ
すべてのページを印刷する場合は[すべて]を選択します。一部のページを指定して印刷する場合は、開始ページと終了ページを入力します。

［レイアウト］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［レイアウト］を選択すると、連続したページを 1 枚の用紙に自動的に縮小割り付けして印刷できます。

< Mac OS X 10.3.x >

①ページ数 / 枚

1 枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

本書 92 ページ「1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには」

②レイアウト方向

割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。

③枠線

割り付けた各ページの周りに枠線を印刷するときに、線の種類を選択します。

④両面プリント（Mac OS X 10.3 以降のみ）

オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合、両面印刷のとじ方向を選択します。

オプションの両面印刷ユニットが装着されていない場合は、この項目で設定しても
1 枚ずつ片面に印刷されます。

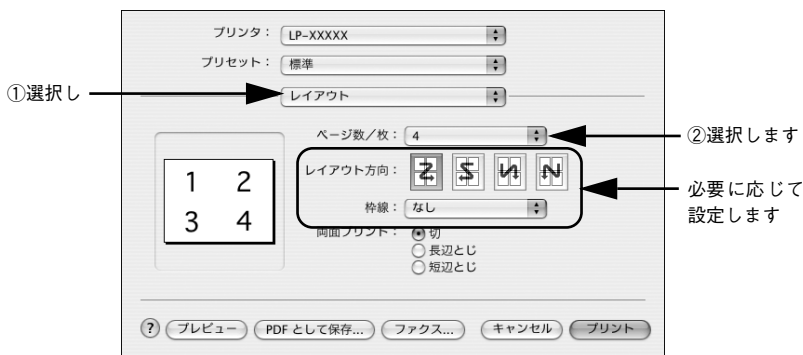
［両面印刷］ダイアログ（Mac OS X 10.2 のみ）

①両面にプリントする
オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合、両面印刷のとじ方向を選択します。

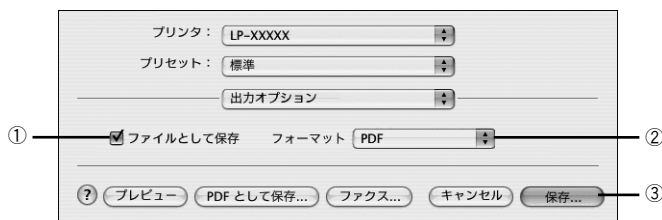
1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷するには

4 ページ分の連続したデータを 1 枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **プリンタドライバの［プリント］ダイアログを開きます。**
   本書 89 ページ「［プリント］ダイアログ」

2. **［レイアウト］ダイアログを開いて、以下の項目を設定します。**
   ［レイアウト］ダイアログの設定項目について詳しくは、以下のページを参照してください。
   本書 91 ページ「［レイアウト］ダイアログ」

3. **［プリント］をクリックして印刷を実行します。**

［出力オプション］ダイアログ

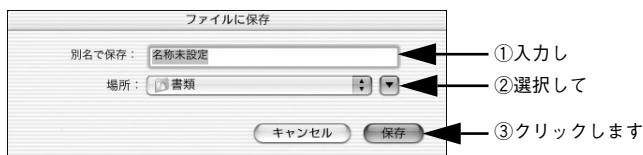
［プリント］ダイアログで［出力オプション］を選択すると、印刷する代わりにファイルとして保存できます。

①ファイルとして保存

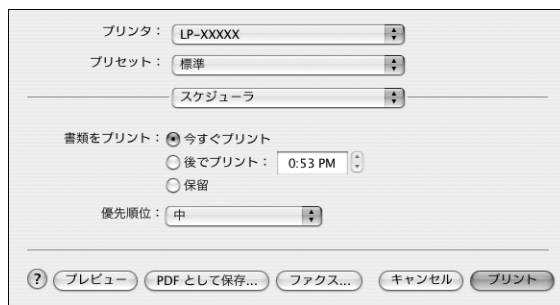
印刷する代わりにファイルとして保存する場合に、チェックマークを付けます。

②フォーマット

ファイルとして保存する場合の保存形式（フォーマット）を選択します。

③保存

ファイルとして保存するには［保存］をクリックしてから、保存名と保存する場所を指定し、［保存］をクリックしてください。

［スケジューラ］ダイアログ（Mac OS X 10.3 以降のみ）

［プリント］ダイアログで［スケジューラ］を選択すると、印刷を実行するタイミングを設定することができます。
詳細に関しては、Mac OS のヘルプを参照してください。

［用紙処理］ダイアログ（Mac OS X 10.3 以降のみ）

［プリント］ダイアログで［用紙処理］を選択すると、先頭ページからではなく最後のページから逆に印刷する逆順印刷の設定ができます。

①ページの順序を逆にする

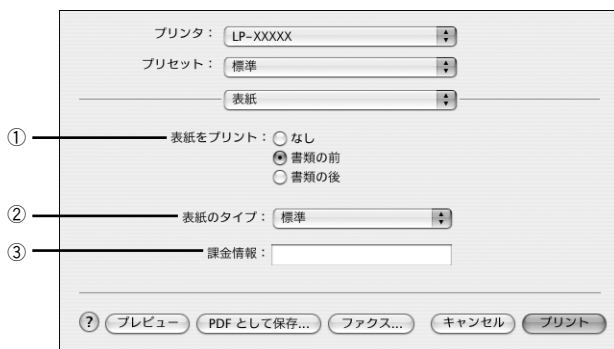
すべてのページ	［ページの順序を逆にする］をチェックした場合は、全ページを最後のページから逆に印刷します。 ［ページの順序を逆にする］をチェックしていない場合は、最初のページから印刷します。
奇数ページ	［ページの順序を逆にする］をチェックした場合は、奇数ページのみを最後の奇数ページから逆に印刷します。 ［ページの順序を逆にする］をチェックしていない場合は、最初のページから印刷します。
偶数ページ	［ページの順序を逆にする］をチェックした場合は、偶数ページのみを最後の偶数ページから逆に印刷します。 ［ページの順序を逆にする］をチェックしていない場合は、最初のページから印刷します。

［ColorSync］ダイアログ（Mac OS X 10.3 以降のみ）

［プリント］ダイアログで［ColorSync］を選択すると、カラーマネージメントに関する設定をすることができます。
設定の詳細については、Mac OS のヘルプを参照してください。

参考 お使いのアプリケーションソフトによっては、有効にならない場合があります。

［表紙］ダイアログ（Mac OS X 10.3 以降のみ）

［プリント］ダイアログで［表紙］を選択すると、印刷データに添付する表紙について設定することができます。

①表紙をプリント

表紙を印刷の最初または最後に印刷するかを選択します。

②表紙のタイプ

表紙のタイプを一覧の中から選択します。

③課金情報

課金情報を入力します。

参考	課金情報の入力欄に日本語文字を使用すると、課金情報を表示したときに文字化けが発生する場合があります。

［エラー処理］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［エラー処理］を選択すると、PostScript エラーが発生した場合に報告するかどうか設定することができます。

①PostScript エラー

特にレポートは行わない	PostScript エラーが発生しても報告しません。
詳細レポートをプリント	PostScript エラーが発生した場合、エラーの詳細を印刷します。

②トレイの切り替え

本機ではサポートしません。

［給紙］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［給紙］を選択すると、給紙方法を設定することができます。

①全体

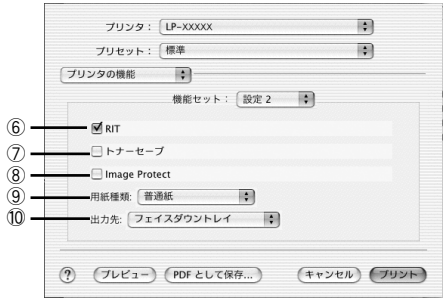
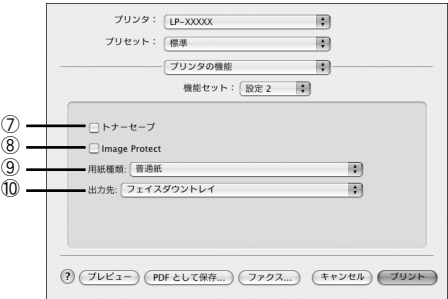
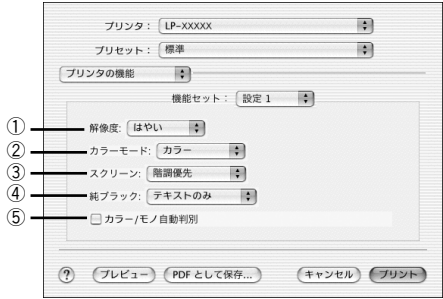
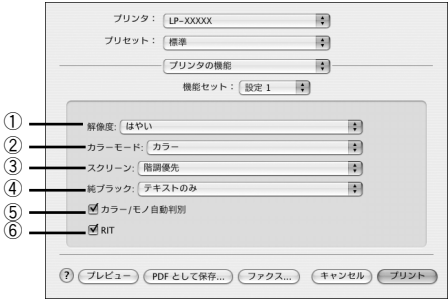
すべてのページの給紙装置を設定します。

②先頭ページのみ / 残りのページ

先頭ページの給紙装置とそれ以外のページの給紙装置を設定します。

[プリンタの機能] ダイアログ

[プリント] ダイアログで [プリンタの機能] を選択すると、プリンタ固有の機能を設定することができます。
[プリンタの機能]ダイアログは[設定 1]と[設定 2]の機能セットで構成されています。

＜Mac OS X 10.3.x ＞　　＜ Mac OS X 10.2.x ＞

①解像度

プリンタの印刷解像度を、[はやい]（300dpi*）/ [きれい]（600dpi）から選択します。

* 1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch)。印刷の密度を表す単位。

②カラーモード

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

カラー	カラー印刷します。
モノクロ	モノクロ（白黒）印刷します。

③スクリーン

階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。

階調優先	写真などの連続調画像を正確な色で出力したい場合に選択します。
解像度優先	文字やラインアートなど、細い線や模様のあるデータをくっきり出力したい場合に選択します。

④純ブラック

カラーデータのグレー部をブラックトナーのみを使用して印刷することができます。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください。

変換なし	カラートナーも使用して印刷します。
テキストのみ	テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
イメージのみ	イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
すべて	全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。

参考

- Adobe Illustrator 等のアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われない場合があります。このような場合、純ブラックで［変換なし］を選択するか、Adobe Illustrator の［書類設定］－［透明］－［プリントデータ書き出し］の設定を変更してください。症状が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生する場合やイメージの階調が崩れることがあります。この場合、［純ブラック：変換なし］で使用してください。

⑤カラー / モノクロ自動判別

印刷データがカラーデータであるかモノクロデータであるかを自動判別するか選択します。

しない	自動判別を行いません。カラーモードで選択されたモードで印刷します。
する	印刷データがカラーデータであるかモノクロデータであるか自動判別を行います。

⑥RIT

斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正（RIT）機能を使用することができます。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。

オン	RIT 機能を使用します。
オフ	RIT 機能を使用しません。

参考

RIT 機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT 機能をオフにしてください。

⑦トナーセーブ

輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらない場合にお使いください。

オン	トナーセーブ機能を使用します。
オフ	トナーセーブ機能を使用しません。

⑧Image Protect

カラー印刷でメモリが不足する場合に、非可逆圧縮* を行うか、可逆圧縮を行うかを設定します。

* データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

オフ	通常は可逆圧縮を行いますが、メモリが足りない場合は非可逆圧縮を行います。
オン	可逆圧縮を行います。

参考

非可逆圧縮が発生した場合にはパネルに「カイゾウドヲオトシマシタ」と表示されます。画質を重視する場合は、必要なメモリ容量になるようにオプションのメモリを増設し、[Image Protect] を [オン] に設定してお使いください。

⑨用紙種類

用紙の種類を選択します。

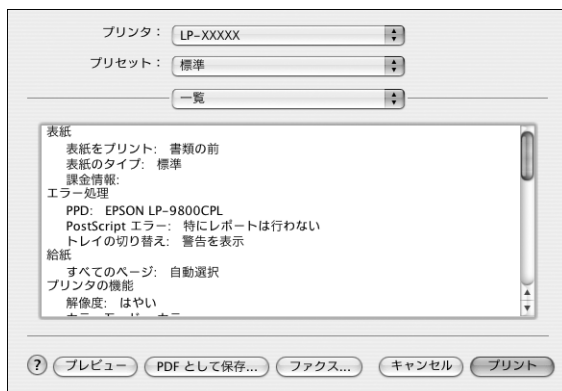
普通紙、上質紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合に選択します。
普通紙(裏面)、上質紙(裏面)	表面を印刷した普通紙タイプの用紙の裏面に印刷する場合に選択します。
厚紙、厚紙(小)、特厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。[厚紙] は、紙厚が106 ～ 169g/ ㎡の場合に、[特厚紙] は、紙厚が 170 ～ 216g/ ㎡の場合に選択してください。官製ハガキに印刷する場合は [厚紙 (小)]、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキに印刷する場合は [厚紙] を選択します。
厚紙(裏面)、厚紙(小・裏面)、特厚紙(裏面)	表面を印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。官製ハガキの裏面に印刷する場合は [厚紙 (小・裏面)]、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの裏面に印刷する場合は [厚紙 (裏面)] を選択します。
コート紙、コート紙(裏面)	コート紙に印刷する場合に選択します。

⑩出力先

排紙装置を選択します。

フェイスダウントレイ	印刷面を下にして、標準の排紙トレイに排紙します。
フェイスアップトレイ	印刷面を上にして、オプションのフェイスアップトレイに排紙します。

［一覧］ダイアログ

［プリント］ダイアログで［一覧］を選択すると、［プリント］ダイアログのすべての設定を一覧で表示します。

印刷する（Windows）

ここでは、Windows での印刷方法と本機の印刷機能について説明しています。

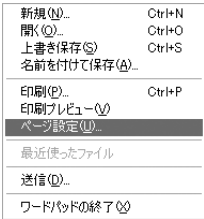
印刷するには

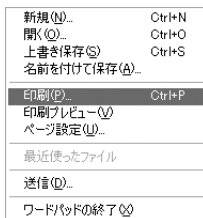
ここでは、Windows 95/98/NT4.0/2000/XP に添付のワードパットを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷の手順は、お使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

参考	プリンタは印刷可能な状態になっていますか？以下のページを参照して、プリンタドライバをインストールまたはネットワークプリンタに接続してプリンタを印刷可能な状態にしてください。 本書 30 ページ「パラレル接続の場合」 本書 37 ページ「USB 接続の場合」 本書 41 ページ「ネットワーク環境でプリンタを使用する場合」

1 アプリケーションソフトを起動します。

すでに設定済みのファイルを印刷する場合は、ファイルをダブルクリックして、アプリケーションソフトを起動してから、4 に進みます。

2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

3 印刷する用紙のサイズや余白、印刷の向きについて設定し、［OK］をクリックします。

4 **印刷するデータを作成して、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。**

5 **お使いのプリンタが選択されていることを確認して、［詳細設定］または［プロパティ］をクリックします。**

印刷の設定を変更する必要がなければ、［印刷］をクリックして印刷を実行します。

6 **各項目を設定して［OK］をクリックします。**

- 通常は、［用紙 / 品質］または［用紙］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。
- 普通紙、上質紙以外の用紙に印刷する場合は、［メディア］または［用紙の種類］項目で印刷する用紙を選択します。
  本書 123 ページ「［用紙 / 品質］ダイアログ」
  本書 108 ページ「［用紙］ダイアログ」
- 設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
  本書 122 ページ「プリンタドライバの設定（Windows NT4.0/2000/XP）」
  本書 108 ページ「プリンタドライバの設定（Windows 95/98/Me）」

参考

- Windows NT4.0/2000/XP の設定項目については、ヘルプを参照してください。
  本書 132 ページ「ヘルプの使い方」
- ［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせてください。

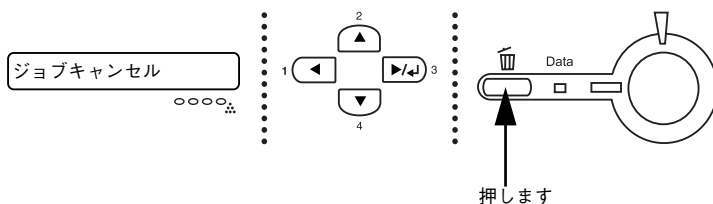
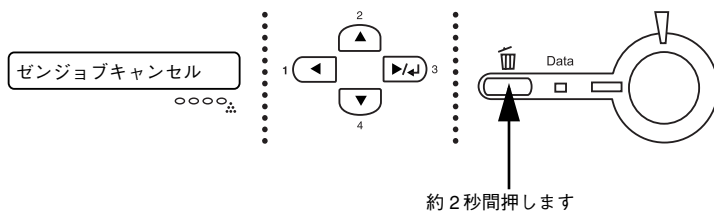
7 **［印刷］または［OK］をクリックします。**

印刷データがプリンタに送られ、印刷が始まります。

以上で印刷の操作は終了です。

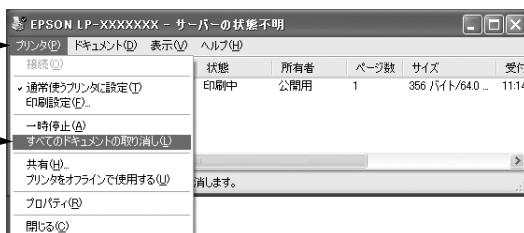
印刷を中止するには

プリンタの操作パネルから印刷を中止する

●［ジョブキャンセル］スイッチを押します。
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

●さらにすべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約2秒間押し続けます。
プリンタが受信したすべての印刷データが消去されます。

コンピュータから印刷を中止する

コンピュータが印刷処理を続行しているときは、以下の方法で印刷を中止します。

1. **画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。**

2. **［プリンタ］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］（［印刷ドキュメントの削除］または［印刷ジョブのクリア］）をクリックします。**

プリンタドライバの設定（Windows）

ここでは、Windows のプリンタドライバの設定項目について説明しています。

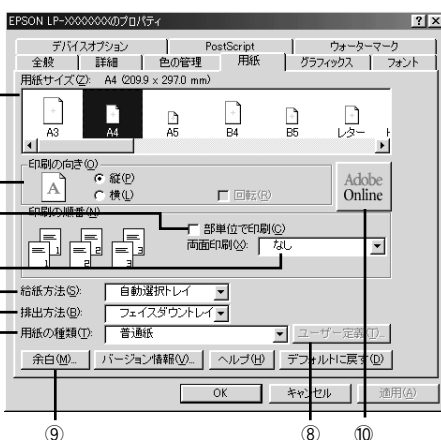
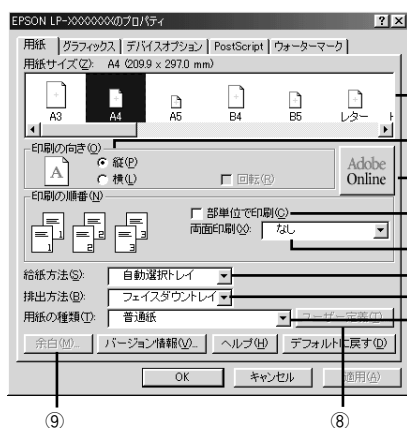
プリンタドライバの設定（Windows 95/98/Me）

ここでは、Windows 95/98/Me 用のプリンタドライバの設定項目について説明します。

参考

- Windows NT4.0/2000/XP の設定項目については、以下のページを参照してください。
  本書 122 ページ「プリンタドライバの設定（Windows NT4.0/2000/XP）」
- いくつかの設定項目は、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。
  ①［スタート］をクリックし、［設定］にカーソルを合わせてから、［プリンタ］をクリックします。
  ②お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

［用紙］ダイアログ

<アプリケーションソフトから開いた場合>　　<［プリンタ］フォルダから開いた場合>

①用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーを左右に移動させて表示させてください。目的の用紙サイズがない場合は、［サイズ指定用紙］を選択してください。

参考
アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバの［用紙サイズ］は必ず合わせてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷したり、印刷できない場合があります。

②印刷の向き

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか選択します。［横］を選択すると［回転］のチェックボックスが有効になります。［回転］をチェックすると横向きにした印刷データをさらに180度回転させて印刷します。

参考
印刷の向きは、プリンタの給紙装置に用紙をセットした向きではありません。

③部単位で印刷

チェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、アプリケーションソフトから開いた［プリント］ダイアログの［印刷部数］で指定します。

参考
- アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフト側の設定をオフ（部単位印刷しない）にしてから、プリンタドライバで設定してください。
  ただし、以下のアプリケーションソフトで部単位印刷を行う場合は、アプリケーションソフト側で部単位印刷を設定して、プリンタドライバ側では設定しない（チェックマークを外す）でください。
  Microsoft® Word 97/2000 以降
  Microsoft® PowerPoint 95/97/2000 以降
- Windows95/98/Me 環境で、Microsoft Word/Excel などのアプリケーションソフトで作成したデータをプリンタドライバのレイアウト機能を使用して印刷する場合は、［部単位で印刷］のチェックマークを外してください。［部単位で印刷］にチェックマークが付いていると、余分な白紙が出力されることがあります。
- メモリまたはオプションのハードディスクユニットにデータを一時保存して部単位印刷を行います。
- 印刷データによっては、メモリ容量の不足により、印刷途中で印刷が停止してしまう場合があります。このような場合は、部単位印刷機能を使用しないでください。またはオプションのハードディスクユニットを増設してください。

④両面印刷

両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、用紙の綴じる位置を［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］のどちらかを選択します。両面印刷しない場合は、［なし］を選択します。

⑤給紙方法

給紙装置を選択します。普通紙、上質紙以外の用紙に印刷する場合は、MP トレイを選択してください。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。

本書 113 ページ「［デバイスオプション］ダイアログ」

参考

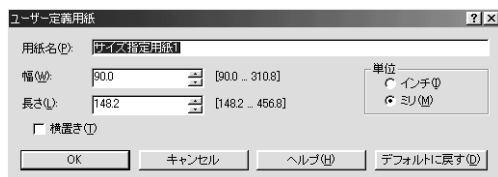
- ［自動選択］を選択すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し、給紙します。
- 指定された用紙がセットされていない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。

⑥排紙方法

排紙装置を選択します。

フェイスダウントレイ	印刷面を下にして、標準の排紙トレイに排紙します。
フェイスアップトレイ	印刷面を上にして、オプションのフェイスアップトレイに排紙します。

⑦用紙の種類

用紙の種類を選択します。

普通紙、上質紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合に選択します。
普通紙（裏面）、上質紙（裏面）	表面を印刷した普通紙タイプの用紙の裏面に印刷する場合に選択します。
厚紙、厚紙（小）、特厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。［厚紙］は、紙厚が106 ～ 169g/ ㎡の場合に、［特厚紙］は、紙厚が 170 ～ 216g/ ㎡の場合に選択してください。官製ハガキに印刷する場合は［厚紙（小）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキに印刷する場合は［厚紙］を選択します。
厚紙（裏面）、厚紙（小・裏面）、特厚紙（裏面）	表面を印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。官製ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（小・裏面）］、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（裏面）］を選択します。
コート紙、コート紙（裏面）	コート紙に印刷する場合に選択します。

参考

用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質が悪くなる場合があります。

⑧［ユーザー定義］

［用紙サイズ］で［サイズ指定用紙］を選択してから、［ユーザー定義］をクリックすると、以下の画面が表示されます。任意の用紙サイズを設定してください。

［用紙サイズ］で表示される名称を［用紙名］に入力します。［単位］を選択してから、［幅］と［長さ］に数値を直接入力するか、［▼］または［▲］をクリックして設定してください。

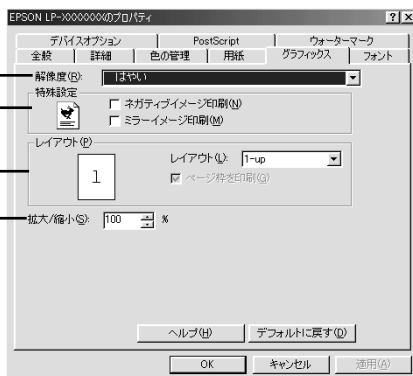
参考	［横置き］を指定した場合、正常に印刷されない場合があります。

⑨［余白］

任意の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白を設定できます。また、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開くと、既存の用紙サイズに対しても印刷する際の余白の設定ができます。［単位］を選択してから、数値を直接入力するか、［▼］または［▲］をクリックして設定してください。

⑩［Adobe Online］

コンピュータがインターネットに接続されているときにクリックすると、Adobe 社の Web サイトにアクセスします。プリンタドライバのアップデートや最新情報などを知ることができます。

［グラフィックス］ダイアログ

①解像度

プリンタの印刷解像度を、［はやい］（300dpi*）/［きれい］（600dpi）から選択します。

*　1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の密度を表す単位。

参考	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の「RIT」機能を使用すると、1200dpi 相当の印刷品質で印刷することができます。 本書 113 ページ「［デバイスオプション］ダイアログ」

②特殊設定

印刷データをネガティブイメージ、ミラーイメージで印刷することができます。

ネガティブイメージ印刷	RGB の補色または白黒を反転させたイメージで印刷します。
ミラーイメージ印刷	印刷データを鏡に映した（水平方向に反転させた）イメージで印刷します。

③レイアウト

レイアウト	連続した印刷データを 1 枚の用紙に 2、4、6、9、16 ページいずれかの単位で縮小割り付けして印刷します。
ページ枠を印刷	割り付けた各ページの周りに、枠線を印刷するかどうかを設定します。

参考	Microsoft Word/Excel などのアプリケーションソフトで作成したデータを、プリンタドライバの［グラフィックス］ダイアログの［レイアウト］で、2-Up、4-Up 等の割り付け印刷機能を使用して印刷する場合は、［用紙］ダイアログー［印刷の順番］の［部単位で印刷］チェックボックスにチェックが付いていないことを確認してお使いください。［部単位で印刷］にチェックが付いていると、余分な白紙が出力される場合があります。

④拡大 / 縮小

25% ～ 400% の範囲で拡大または縮小して印刷します。数値を直接入力するか、［▼］または［▲］をクリックして設定してください。

[デバイスオプション] ダイアログ

参考	いくつかの設定項目は、[プリンタ] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。 ①[スタート] をクリックし、[設定] にカーソルを合わせてから、[プリンタ] をクリックします。 ②お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

①使用可能プリンタメモリ(KB)

印刷処理に使用できるメモリ量です。通常は設定を変更しないでください。

②使用可能フォントキャッシュ(KB)

[TrueType フォントの送信方法] で [ビットマップ] を選択した場合、フォントキャッシュ量を増やすと印刷速度を向上させることができます。通常は自動的に最適な値に設定されますので、変更しないでください。

③プリンタの機能

プリンタ固有の機能を設定します。［プリンタの機能］リストから設定する機能を選択し、［設定の変更］リストから設定値を選択します。

カラーモード	カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。 カラー：カラー印刷します。 モノクロ：モノクロ（白黒）印刷します。
スクリーン	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。 階調優先：写真などの連続調画像を正確な色で出力したい場合に選択します。 解像度優先：文字やラインアートなど、細い線や模様のあるデータをくっきり出力したい場合に選択します。
純ブラック	グレー部をブラックトナーのみを使用して印刷することができます。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください。 変換なし：カラートナーも使用して印刷します。 テキストのみ：テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 イメージのみ：イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 すべて：全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正（RIT）機能を使用することができます。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。 オン：RIT 機能を使用します。 オフ：RIT 機能を使用しません。
トナーセーブ	輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらない場合にお使いください。 使用しない：トナーセーブ機能を使用しません。 使用する：トナーセーブ機能を使用します。
Image Protect	印刷時メモリが不足する場合に、非可逆圧縮* を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。 オン：可逆圧縮を行います。 オフ：通常可逆圧縮を行いますが、メモリが足りない場合は非可逆圧縮を行います。
カラー / モノ自動判別	印刷データカラーデータであるか、モノクロデータであるかを自動判断するか選択します。 しない：自動判別を行いません。カラーモードで選択されたモードで印刷します。 する：印刷データがカラーデータであるかモノクロデータであるか自動判別を行います。

* データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

参考

- カラー印刷/モノクロ印刷の設定はカラーモード機能で設定してください。他のカラー設定と競合する場合は、思い通りの印刷結果が得られない場合があります。
- Adobe Illustrator 等のアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われない場合があります。このような場合は、[純ブラック] で [変換なし] を選択するか、Adobe Illustrator の [書類設定] ー [透明] ー [プリントデータ書き出し] の設定を変更してください。問題が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生することがあります。この場合、[純ブラック：変換なし] で使用してください。
- RIT 機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT 機能を使用しないでください。
- 画質を重視する場合は、必要なメモリ容量になるようにオプションのメモリを増設し、[Image Protect] を [オン] に設定してお使いください。

④追加オプション

増設カセットユニットやメモリなどのオプションを取り付けた場合は、プリンタドライバで設定する必要があります。[追加オプション] リストから取り付けたオプションをクリックして選択し、[設定の変更] のリストから装着の状況を選択します。

☞ 本書 130 ページ「オプション装着時の設定」

［PostScript］ダイアログ

参考	いくつかの設定項目は、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。 ①［スタート］ー［設定］ー［プリンタ］の順にクリックします。 ②お使いのプリンタ名を右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

<アプリケーションソフトから開いた場合>　　<［プリンタ］フォルダから開いた場合>

①PostScript 出力形式

PostScript ファイルのフォーマットを指定します。

PostScript （印刷処理が速くなるよう最適化）	通常はこのフォーマットを使用してください。
PostScript （エラーが軽減するよう最適化-ADSC）	アドビ文書構造規約（ADSC）に準拠するファイルを作成する場合は、このフォーマットを使用してください。ドキュメントの各ページが完全に独立したオブジェクトになります。
カプセル化された PostScript （EPS 形式）	印刷データを単独のイメージとして出力します。
アーカイブ形式	多くのプリンタ固有の機能を無視するため、任意のPostScript プリンタで印刷できるファイルとして出力します。

②PostScript ヘッダー

プリンタが正しく印刷を行うための情報をプリンタへ送信するかどうかを設定します。通常は、[ジョブごとにヘッダーをダウンロード] を選択してください。コンピュータにプリンタが直接接続されている場合などに［ヘッダーはダウンロード済みとみなす］を選択すると、印刷速度を向上させることができます。詳細はヘルプを参照してください。

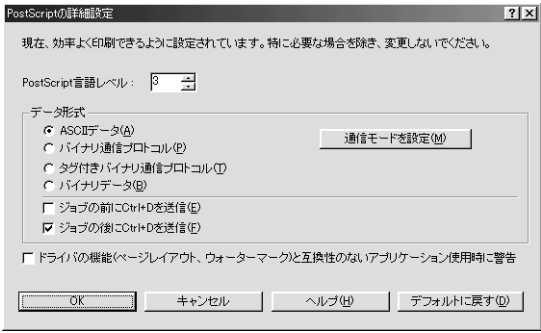
③PostScript エラー情報を印刷

PostScript エラーが発生した場合に、エラーの詳細を印刷するかどうかを選択します。

④PostScript タイムアウトの値

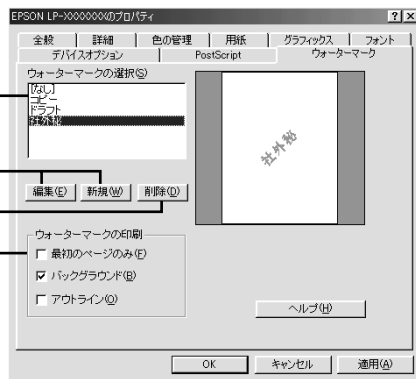
本機では、この項目の設定値は無視されます。

⑤[詳細設定]

データ通信プロトコルと形式を設定します。初期設定の状態で最適に印刷できるよう設定されていますので、通常は設定を変更しないでください。

PostScript 言語レベル	PostScript 言語レベル 2 または 3 を選択することができます。印刷に問題のある場合に、レベル 2 を選択すると印刷できることがあります。
データ形式	データをプリンタへ送信する際の形式を選択することができます。本機では [ASCII] データ、タグ付き通信プロトコルが使用できます。他のプロトコルは使用できません。また [通信モードを設定] を使用する必要はありません。
ドライバの機能（ページレイアウト、ウォーターマーク）と互換性のないアプリケーション使用時に警告	PostScript ドライバに対応していないアプリケーションソフトでは、ウォーターマークなどの印刷機能は使用できません。ここでは、アプリケーションソフトと互換性のないドライバの機能を使用して印刷しようとした場合に、警告表示をするかどうかを選択することができます。

［ウォーターマーク］ダイアログ

ウォーターマーク（透かし文字）の設定をします。

<アプリケーションソフトから開いた場合>　　＜［プリンタ］フォルダから開いた場合＞

①ウォーターマークの選択

リストの中から選択したテキストを印刷データに重ね合わせて印刷します。

②［編集］/［新規］

ウォーターマークを編集するには［編集］、新規に作成するには［新規］をクリックします。

ウォーターマークのテキスト	印刷するウォーターマークのテキスト、フォント、サイズ、スタイルを設定します。
角度	ウォーターマークを印刷する角度を設定します。
位置	ウォーターマークを印刷する位置を設定します。用紙の中央以外に印刷する場合は［中央からの相対位置］をクリックして、［x］（横方向）［y］（縦方向）の移動量を cm 単位で入力します。
色	テキストの色を設定できます。

③［削除］

登録したウォーターマークを削除することができます。［ウォーターマークの選択］リストから削除するウォーターマーク名をクリックして選択し、［削除］をクリックします。

④ウォーターマークの印刷

ウォーターマークを印刷するページ、形式などを設定します。

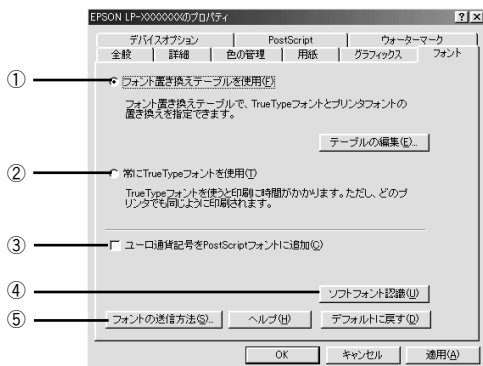
最初のページのみ	最初のページにのみ、ウォーターマークを印刷します。
バックグラウンド	印刷データの背後に、ウォーターマークを印刷します。
アウトライン	選択したウォーターマークの輪郭のみを印刷します。

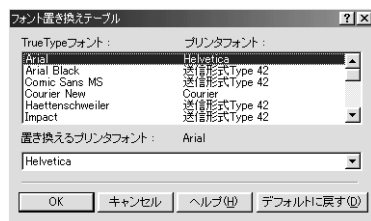
［フォント］ダイアログ

参考

［フォント］ダイアログは［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合のみ表示されます。以下の手順に従ってください。

①［スタート］をクリックし、［設定］にカーソルを合わせてから、［プリンタ］をクリックします。

②お使いのプリンタの機種名をクリックしてから、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

①フォント置き換えテーブルを使用

フォント置き換えテーブルに従って、TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。［テーブルの編集］をクリックすると、以下の画面が表示され、TrueType フォントをどのプリンタフォントに置き換えるかを設定できます。

置き換える TrueType フォントを選択し、［置き換えるプリンタフォント］でプリンタフォントを選択します。［送信形式 Type 42］を選択すると、プリンタに搭載されていない TrueType フォントを Type 42 フォントとして送信し、使用している TrueType フォントに最も近い形で印刷することができます。

②常に TrueType フォントを使用

TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えません。すべての TrueType フォント情報をプリンタに送信するため、印刷速度が低下します。

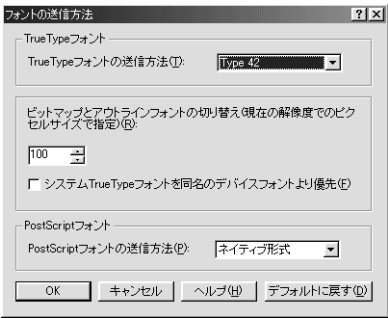
③ユーロ通貨記号を PostScript フォントに追加

ユーロ通貨記号を PostScript フォントに追加します。

④［ソフトフォント認識］

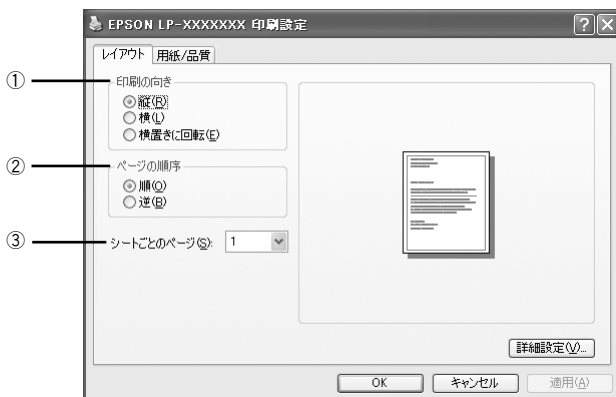
インストールされている PostScript フォントを確認します。新しくフォントをインストールした場合は、このボタンをクリックしてフォントを認識させてください。

⑤［フォントの送信方法］

コンピュータからプリンタにフォント情報を送信する方法を設定します。各項目の詳細についてはヘルプを参照してください。

TrueType フォントの送信方法	TrueType フォントの送信方法を設定します。
ビットマップとアウトラインフォントの切り替え	［TrueType フォントの送信方法］で［アウトライン］を選択した場合、設定した数値より小さいサイズの TrueType フォントを、ビットマップに置き換えて送信します。
システムTrueTypeフォントを同名のデバイスフォントより優先	コンピュータとプリンタに同じ TrueType フォントがある場合、コンピュータの TrueType フォントを優先して使用します。
PostScript フォントの送信方法	［ネイティブ形式］を選択すると、コンピュータのPostScript フォントをプリンタに送信します。

プリンタドライバの設定(Windows NT4.0/2000/XP)

ここでは、Windows NT4.0/2000/XP 用のプリンタドライバの設定項目について説明します。

[レイアウト] ダイアログ

①印刷の向き

印刷データを用紙に対して[縦]または[横]どちらの向きで印刷するか選択します。[横置きに回転]を選択すると印刷データを 180 度回転させて印刷します。

②ページの順序

印刷データを先頭ページから順に印刷するか、最終ページから印刷するか選択します。

③シートごとのページ

1枚の用紙に2,4,6,9,16ページいずれかの単位で縮小割り付けして印刷します。

[用紙 / 品質] ダイアログ

① 給紙方法

給紙装置を選択します。普通紙、上質紙以外の用紙に印刷する場合は、MP トレイを選択してください。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。

本書 124 ページ「[デバイスの設定] ダイアログ」

参考
- [自動選択] を選択すると、[用紙サイズ] で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し、給紙します。
- 指定された用紙がセットされていない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。

② メディア

用紙の種類を選択します。

普通紙、上質紙	普通紙タイプの用紙に印刷する場合に選択します。
普通紙（裏面）、上質紙（裏面）	表面を印刷した普通紙タイプの用紙の裏面に印刷する場合に選択します。
厚紙、厚紙（小）、特厚紙	左記の特殊紙に印刷する場合に選択します。[厚紙] は、紙厚が106 〜 169g/ ㎡の場合に、[特厚紙] は、紙厚が 170 〜 216g/ ㎡の場合に選択してください。官製ハガキに印刷する場合は［厚紙（小）]、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキに印刷する場合は［厚紙］を選択します。
厚紙（裏面）、厚紙（小・裏面）、特厚紙（裏面）	表面を印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。官製ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（小・裏面)]、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキの裏面に印刷する場合は［厚紙（裏面)］を選択します。
コート紙、コート紙（裏面）	コート紙に印刷する場合に選択します。

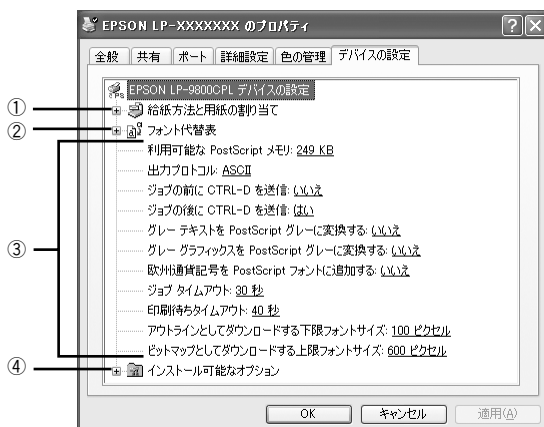
参考
用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質が悪くなる場合があります。

③ 色

カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。

白黒	モノクロ（白黒）印刷します。
カラー	カラー印刷します。

［デバイスの設定］ダイアログ

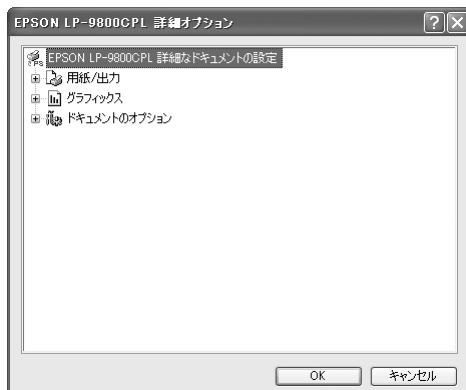
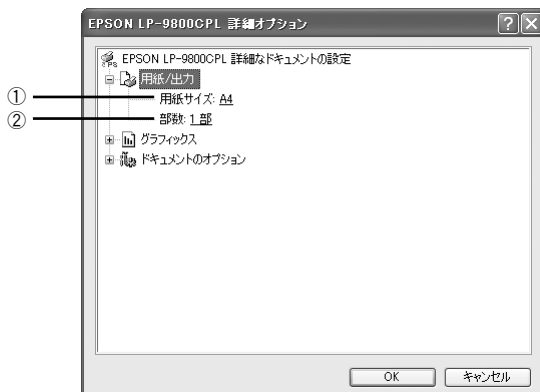
参考	［詳細オプション］ダイアログは［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合のみ表示されます。

①給紙方法と用紙の割り当て
各給紙装置の用紙サイズを設定します。

②フォント代替表
フォント置き換えテーブルを表示します。

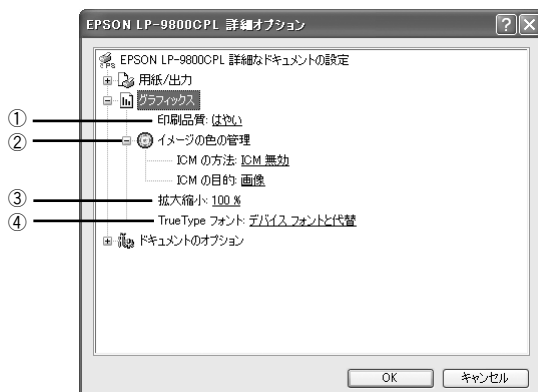
③PostScript プリンタの設定
出力するときの PostScript プリンタの設定を選択します。
詳細については、各項目のヘルプを参照してください。

④インストール可能なオプション
増設カセットユニットやメモリなどのオプションを取り付けた場合は、プリンタドライバで設定する必要があります。［インストール可能なオプション］リストから取り付けたオプションをクリックして選択します。
本書 130 ページ「オプション装着時の設定」

［詳細オプション］ダイアログ

［レイアウト］または［用紙 / 品質］ダイアログの［詳細設定］をクリックすると表示されます。
このダイアログでは、用紙サイズや印刷品質など詳細について設定できます。

用紙 / 出力

①用紙サイズ
印刷する用紙サイズを選択します。

②部数
印刷する部数を最大 9999 部まで設定できます。数値を直接入力して設定します。

グラフィックス

①印刷品質

プリンタの印刷解像度を、[はやい]（300dpi*）/ [きれい]（600dpi）から選択します。

*　1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の密度を表す単位。

②イメージの色の管理

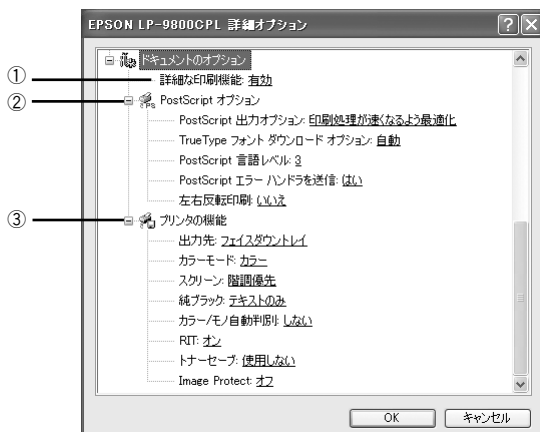
カラーグラフィックスの色の管理について設定します。
詳細については、各項目のヘルプを参照してください。

③拡大縮小

拡大または縮小して印刷します。拡大または縮小する数値を設定します。

④TrueType フォント

TrueType フォントをどのように置き換えて印刷するか設定します。
詳細については、各項目のヘルプを参照してください。

ドキュメントのオプション

①詳細な印刷機能

プリンタ固有の印刷機能を使用するか選択します。

②PostScript オプション

PostScript オプションを設定します。
詳細については、各項目のヘルプを参照してください。

③プリンタの機能

プリンタ固有の機能を設定します。［プリンタの機能］リストから設定する機能を選択し、［設定の変更］リストから設定値を選択します。

出力先	排紙装置を選択します。 フェイスダウントレイ：印刷面を下にして、標準の排紙トレイに排紙します。 フェイスアップトレイ:印刷面を上にして、オプションのフェイスアップトレイに排紙します。
カラーモード	カラー印刷するかモノクロ印刷するかを選択します。 カラー：カラー印刷します。 モノクロ：モノクロ（白黒）印刷します。
スクリーン	階調の再現性を優先するか、または解像度を上げることを優先するか選択します。 階調優先：写真などの連続調画像を正確な色で出力したい場合に選択します。 解像度優先：文字やラインアートなど、細い線や模様のあるデータをくっきり出力したい場合に選択します。
純ブラック	グレー部をブラックトナーのみを使用して印刷することができます。ブラックトナーのみで印刷するデータを選択してください。 変換なし：カラートナーも使用して印刷します。 テキストのみ：テキストデータおよび線画のグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 イメージのみ：イメージデータのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。 すべて：全データのグレー部をブラックトナーのみで印刷します。
カラー / モノ自動判別	印刷データカラーデータであるか、モノクロデータであるかを自動判断するか選択します。 しない：自動判別を行いません。カラーモードで選択されたモードで印刷します。 する：印刷データがカラーデータであるかモノクロデータであるか自動判別を行います。
RIT	斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷する EPSON 独自の輪郭補正（RIT）機能を使用することができます。大きな文字を印刷するときに、より効果が得られます。 オン：RIT 機能を使用します。 オフ：RIT 機能を使用しません。
トナーセーブ	輪郭部分以外を薄くしてトナーを節約することができます。レイアウトを確認する場合など、階調性や印刷品質にこだわらない場合にお使いください。 使用しない：トナーセーブ機能を使用しません。 使用する：トナーセーブ機能を使用します。
Image Protect	印刷時メモリが不足する場合に、非可逆圧縮* を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。 オン：可逆圧縮を行います。 オフ：通常可逆圧縮を行いますが、メモリが足りない場合は非可逆圧縮を行います。

* データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元の状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

参考

- カラー印刷/モノクロ印刷の設定はカラーモード機能で設定してください。他のカラー設定と競合する場合は、思い通りの印刷結果が得られない場合があります。
- Adobe Illustrator 等のアプリケーションにおいて、オブジェクトの重ね合わせ部分で、思い通りの印刷が行われない場合があります。このような場合は、[純ブラック] で [変換なし] を選択するか、Adobe Illustrator の [書類設定] ー [透明] ー [プリントデータ書き出し] の設定を変更してください。問題が改善される場合があります。
- カラーイメージを印刷すると、印刷結果に黒点が発生することがあります。この場合、[純ブラック：変換なし] で使用してください。
- RIT 機能を使用してグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT 機能を使用しないでください。
- 非可逆圧縮が発生した場合にはパネルに「カイゾウドヲオトシマシタ」と表示されます。画質を重視する場合は、必要なメモリ容量になるようにオプションのメモリを増設し、[Image Protect] を [オン] に設定してお使いください。

オプション装着時の設定

増設カセットユニットやメモリなどのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を設定する必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。

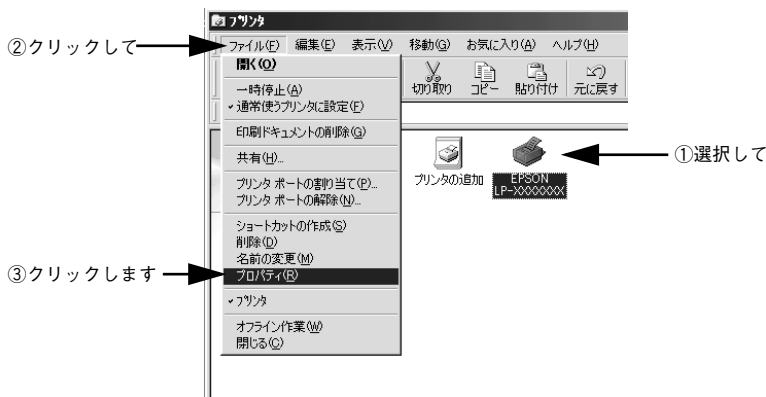
参考

- Windows NT4.0/2000/XP の場合、管理者権限（Administrators ）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここでは Windows 98 のプロパティ画面を掲載しますが、その他の OS でも手順は同じです。

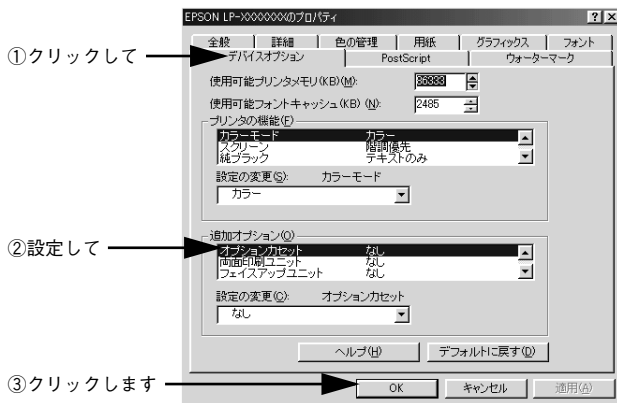
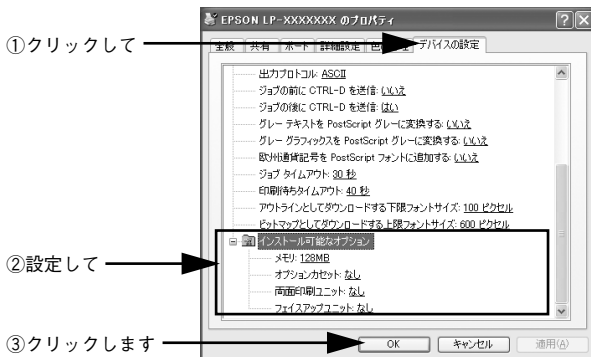
1 ［スタート］をクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

Windows XP をお使いの場合は、［スタート］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］画面で［プリンタとその他のハードウェア］をクリックし、［プリンタと FAX］をクリックします。

2 お使いの機種のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

3 ［デバイスオプション］タブをクリックし、［追加オプション］を設定してから、［OK］をクリックします。

Windows NT4.0/2000/XP の場合は［デバイスの設定］タブをクリックして設定してください。

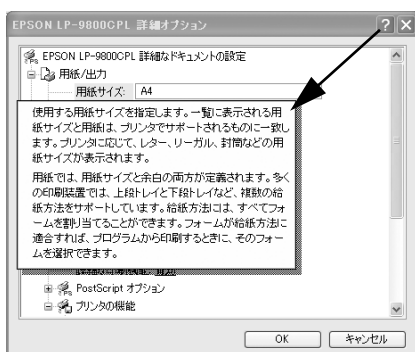
Windows 95/98/Me の場合

Windows NT4.0/2000/XP の場合

以上でオプションの設定は終了です。

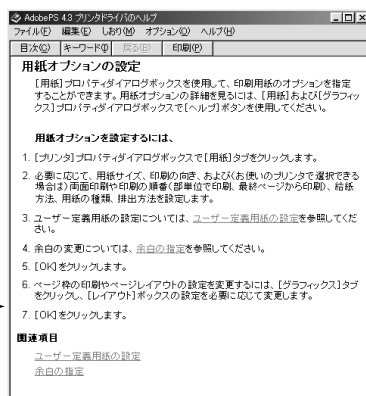
ヘルプの使い方

プリンタドライバのヘルプにはプリンタドライバの各項目の詳細やPostScriptに関する詳細な情報が記載されています。本書と併せてヘルプもお読みください。ヘルプを見るには、以下の2通りの方法があります。

方法 1

1. **［?］をクリックします。**
   マウスが［?］に変わります。

2. **知りたい項目の上にカーソルを移動させてクリックします。**
   項目の説明が表示されます。

方法 2（Windows 95/98/Meのみ）

1. **［ヘルプ］をクリックします。**
   ヘルプが表示されます。各項目の説明のほか、PostScript に関する詳細な情報をご覧いただくことができます。

添付ユーティリティについて

ここでは、添付ユーティリティの使い方について説明しています。

EPSON PS Tools

EPSON PS Tools は、あらかじめ登録しておいたフォルダに、対応ファイル（PS、EPS、PDF、TIFF、JPEG 形式）をドラッグ＆ドロップすることで、アプリケーションソフトを介さずに印刷するソフトウェアです。また、EPSON PS Tools は、Adobe Type Connection（ATCx）機能を ON/OFF 切り替えることもできます。
設定方法については、EPSON PS Tools のヘルプを参照してください。

動作環境

Windows 環境

コンピュータ	USB ポートを標準搭載した PC/AT 互換機
対象 OS	Windows 2000/XP
CPU	Intel PentiumIII 以上を推奨
メモリ	128MB 以上を推奨
空きハードディスク	50MB 以上

Macintosh 環境

対象 OS	Mac OS X 10.2.4 以降
コンピュータ	上記 OS が動作する Macintosh
メモリ	128MB 以上を推奨
空きハードディスク	100MB 以上

Mac OS X の詳細な使用環境については、エプソンのホームページでご確認ください。
アドレス　http://www.i-love-epson.co.jp/

EPSON PS Tools のインストール（Windows）

Windows 環境のインストール方法を説明します。

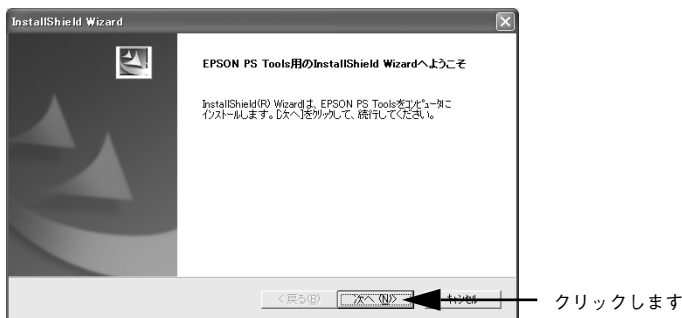
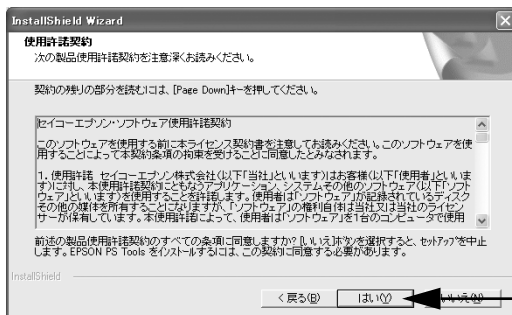
1. **Windows を起動して、[PostScript3 Utility CD-ROM]をセットし、ウィルスチェックプログラムに対応します。**

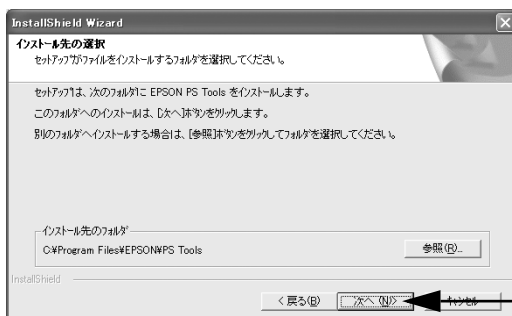
- インストール作業を進めるには、［続ける］をクリックします。
- ウィルスチェックプログラムを先に終了させるには、［インストール中止］をクリックします。

2. **［ソフトウェアのインストール］をクリックします。**

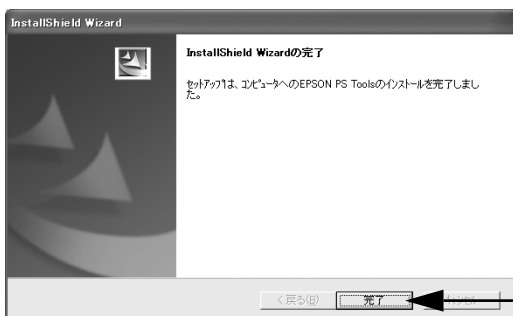
3 ［選択画面］をクリックします。

4 ［EPSON PS Tools］のみにチェックを付け、［インストール］をクリックします。

5 ［次へ］をクリックします。

❻ 使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックします。

クリックします

❼ インストール先を確認して、［次へ］をクリックします。

クリックします

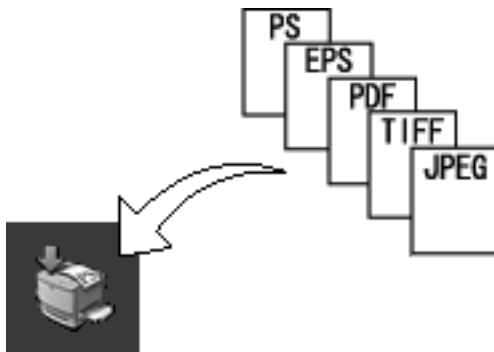
❽ 表示される画面に従って、インストールを続けます。

❾ 以下の画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

クリックします

❿ ソフトウェアのインストール完了のメッセージ画面が表示されたら、［終了］をクリックします。

以上で、EPSON PS Tools のインストールは終了です。

操作方法

フォルダの追加登録で作成したフォルダに、ファイル（PS、EPS、PDF 、TIFF 、JPEG 形式）をドラッグ＆ドロップします。
EPSON PS Tools が指定されているプリンタへファイルを出力します。

対応ファイル形式

ファイル形式	説明
PS	PostScript ファイル（ASCII で記述されたファイルのみ）
EPS	Encapsulated PostScript ファイル（ASCII で記述されたファイルのみ、バイナリ形式には対応していません）
PDF	Portable Document Format ファイル（バージョン 1.4 まで対応）
TIFF	Tagged Image File Format ファイル
JPEG	Joint Photographic Experts Group ファイル

EPSON PS Tools のアンインストール

アンインストールする手順について説明します。

1. **EPSON PS Tools を起動します。**

2. **作成したフォルダをすべて削除します。**
   フォルダを選択して、[削除] アイコンをクリックします。

3. **EPSON PS Tools を終了します。**

4. **EPSON PS Tools を削除します。**
   - Macintosh の場合：
     アプリケーションフォルダから EPSON PS Tools をごみ箱に入れます。
     以上でアンインストールは終了です。
   - Windows の場合 :
     5 以降の手順に従って、EPSON PS Tools を削除します。

5. **Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を開きます。**
   - **Windows XP の場合**
     [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
   - **Windows 2000 の場合**
     [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。

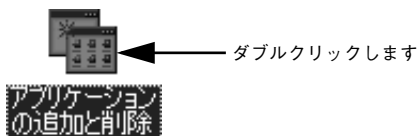
❻ ［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］を開きます。

- **Windows XP の場合**

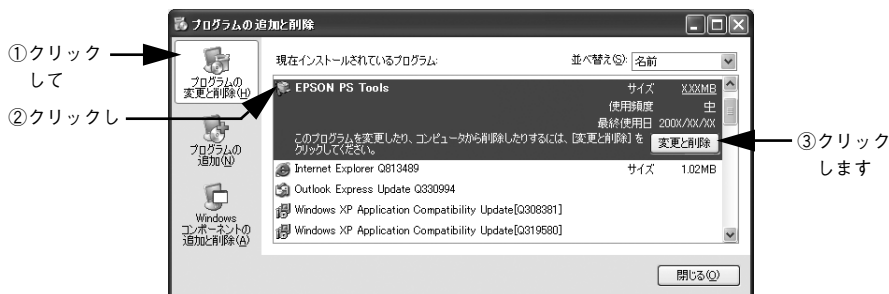
  ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

クリックします

- **Windows 2000 の場合**

  ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

❼ 削除するソフトウェアを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。

［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、［EPSON PS Tools］をクリックし、［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

<例> Windows XP の場合

困ったときは

ここでは、PostScript 関連のエラーメッセージと、印刷できないときの対処方法について説明しています。PostScript 関連以外のトラブルの対処方法については、EPSON ソフトウェア CD-ROM に収録されているユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

エラーメッセージ

PostScript プリンタとしてお使いの場合に、操作パネルに以下のエラーメッセージが表示されることがあります。その他のメッセージについては、ユーザーズガイドを参照してください。

エラーメッセージ	説明・対処
Invalid PS3	説明： PostScript3 モジュールが正しく認識されません。 対処： 一旦電源をオフ / オンしてください。 再度、本メッセージが表示される場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）またはお買い求めいただいた販売店へご連絡ください。

印刷実行時のトラブル

PostScript 関連のトラブルの対処方法について説明します。そのほかのトラブルの対処方法については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

セレクタに使用するプリンタドライバまたはプリンタが表示されない

QuickDraw GX を使用していませんか？

本プリンタドライバは、QuickDraw GX に対応していません。QuickDraw GX を使用停止にしてください。

プリンタ名を変更していませんか？

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンタを選択してください。

AppleTalk ネットワークゾーンの設定が違います。

セレクタを開いて、プリンタの接続されているゾーンを選択してください。

本書 17 ページ「プリンタドライバの選択」

エラーが発生する

Mac OS のバージョンは、Mac OS 8.6-9.x または Mac OS X 10.2.4-10.3.x ですか？

本プリンタドライバの動作可能環境は、以下のページを参照してください。

本書 10 ページ「システム条件の確認」

Macintosh のシステムメモリの空き容量は十分ですか？

Macintosh のプリンタドライバは、Macintosh 本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルの RAM キャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了してメモリの空き容量を増やすか、印刷するアプリケーションソフトの割り当てメモリを増やしてください。また、バックグラウンドプリントをオフにすると印刷できる場合があります。

プリンタが動作しない / 印刷できない

Mac OS 8.6-9.x の［プリント］ダイアログの［出力先］が「ファイル」になっていませんか？

［出力先］を［プリンタ］にしてください。

Windows の［印刷］ダイアログで［ファイルへ出力］にチェックマークが付いていませんか？

［ファイルへ出力］のチェックボックスのチェックを外してください。

正しいプリンタドライバが選択されていません。

● Mac OS 8.6-9.x

セレクタで Adobe PS アイコンが選択されているか、また印刷に使用する PostScript プリンタが選択されているか確認してください。

本書 17 ページ「プリンタドライバの選択」

Mac OS 8.6-9.x 環境で PostScript プリンタとしてお使いいただく場合、USB 接続はできません。AppleTalk 接続でお使いください。

● Mac OS X

プリンタ設定ユーティリティに、お使いのプリンタが追加されていることを確認してください。

本書 25 ページ「［プリンタ設定ユーティリティ］へのプリンタの追加」

● Windows

使用する PostScript プリンタドライバが通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。

① ［スタート］をクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。Windows XP をお使いの場合は［スタート］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［プリンタとその他のハードウェア］をクリックし、［インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する］をクリックします。［コントロールパネル］の下に［プリンタと FAX］が表示されている場合は［プリンタと FAX］をクリックします。

② 使用する PostScript プリンタドライバのアイコンを右クリックします。

③ ［通常使うプリンタに設定］にチェックマークが付いているか確認してください。チェックが付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

Mac Os 8.6-9.x の［PostScript オプション］ダイアログで［ダウンロード可能フォントの制限なし］機能を有効にしていませんか？

①［ファイル］メニューから［用紙設定］ダイアログを開いて、［PostScript オプション］を選択します。

②［ダウンロード可能フォントの制限なし］にチェックマークが付いていると、印刷できないことがあります。チェックボックスのチェックを外してください。

操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定が［ジドウ］または［PS3］になっていますか？

［プリンタモードメニュー］で［ジドウ］または［PS3］を選択してください。

その他のトラブル

画面と異なるフォント / 文字で印刷される

スクリーンフォントをインストールしていますか？

スクリーンフォントをお使いのコンピュータにインストールしないと、選択したフォントが他のフォントに置き換えられて画面上に表示されます。

☞ Mac OS8.6-9.x：本書 20 ページ「スクリーンフォントのインストール」
☞ Windows：本書 52 ページ「スクリーンフォントのインストール」

Adobe Type Connection（ATCx）で置き換えられているフォントを使用していませんか？

Adobe Type Connection の初期設定では、いくつかの TrueType フォントを平成角ゴシック、平成明朝に置き換えて印刷するように設定されています。
PostScript Utility CD-ROM の［Mac OS 9］→［ATCx］フォルダの PDF ファイルを参照してください。
また EPSON PS Tools ユーティリティ（Windows 2000/XP、Mac OS X 10.2.4 以降）でも、ATCx を ON/OFF できます。

プリンタドライバの［フォント］ダイアログで［フォント置き換えテーブルを使用］を使用していませんか？

Windows 版のプリンタドライバの［フォント］ダイアログで、フォント置き換えテーブルを使用している場合、TrueType フォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。置き換えテーブルに従って適切なフォントを指定してください。

☞ Windows 95/98/Me：本書 120 ページ「［フォント］ダイアログ」
☞ Windows NT4.0/2000/XP：本書 124 ページ「［デバイスの設定］ダイアログ」

正常に印刷できない（Windows 環境）

コンピュータとの接続にパラレルインターフェイスケーブルを使用していませんか？
また、パラレルポートのモードが ECP モードではありませんか？

プリンタとコンピュータをパラレルインターフェイスケーブルを使用して ECP モードで接続すると正常に印刷できないことがあります。その場合、以下の設定を確認してください。

● Windows 95/98/Me

① ［プリンタ］を開きます。
② お使いのプリンタのアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。
③ ［詳細］タブをクリックして、［スプールの設定］をクリックします。
④ ［このプリンタの双方向通信機能をサポートしない］を選択して、［OK］をクリックします。

● Windows NT4.0/2000/XP

① ［プリンタ］または［プリンタと FAX］を開きます。
② お使いのプリンタのアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックします。
③ ［ポート］タブをクリックします。
④ ［双方向サポートを有効にする］のチェックを外して、［OK］をクリックします。

正常に印刷できない（ネットワーク使用時）

プリンタドライバの ［データ形式］または［出力プロトコル］とアプリケーションで設定したデータ形式が異なっていませんか？

Photoshop などデータ形式を変更することができるアプリケーションでデータを作成した場合、プリンタドライバの［データ形式］または［出力プロトコル］と作成したデータ形式を合わせてください。

- ［詳細設定］ダイアログ（Mac OS 8.6-9.x）
- ［Postscript］ダイアログの［詳細設定］（Windows 95/98/Me）
- ［デバイスの設定］ダイアログ（Windows NT4.0/2000/XP）

Windows NT4.0/2000/XP で AppleTalk プロトコルを使用していませんか？

Windows NT4.0/2000/XP では、AppleTalk 接続をサポートしていません。ほかのプロトコルに変更してください。

使用する EPS ファイルを作成するときに、アプリケーションの設定が ASCII 形式になっていますか？

バイナリ形式で作成した EPS ファイルは正常に印刷できない場合があります。アプリケーションで EPS ファイルを作成するときは ASCII 形式にしてください。

正常に印刷できない（USB 接続時）

プリンタドライバの［データ形式］または［出力プロトコル］は、ASCII 形式もしくは TBCP 形式になっていますか？

USB 接続時はバイナリ形式のデータは印刷できません。プリンタドライバの［データ形式］または［出力プロトコル］を ASCII 形式もしくは TBCP 形式（タグ付きバイナリ通信プロトコル）にしてください。

- ［Postscript］ダイアログの［詳細設定］（Windows 95/98/Me）
- ［デバイスの設定］ダイアログ（Windows NT4.0/2000/XP）

Mac OS 8.6-9.x 環境で USB 接続していませんか？

Mac OS 8.6-9.x 環境で PostScript プリンタとしてお使いいただく場合、USB 接続はできません。AppleTalk 接続でお使いください。

文字や画像がギザギザになる

解像度が［はやい］（300dpi）に設定されていませんか？

プリンタドライバの 解像度を［きれい］（600dpi）にしてください。

- ［画質設定］ダイアログ（Mac OS 8.6-9.x）
- ［プリンタの機能］ダイアログ（Mac OS X）
- ［グラフィックス］ダイアログの［解像度］（Windows 95/98/Me）
- ［詳細オプション］ダイアログ（Windows NT4.0/2000/XP）

プリンタの内部メモリが不足していませんか？

プリンタにメモリを増設してください。

☞ 製品ガイド「オプションの装着」

白黒印刷できない

プリンタドライバの［カラー設定］（Mac OS 8.6-9.x）/［色の管理］（Windows NT4.0/2000/XP）ダイアログの［カラーモード］設定を［モノクロ］にしても、白黒印刷できません。

白黒印刷を行うためには、［画質設定］（Mac OS 8.6/9.x）/［詳細オプション］（Windows NT4.0/2000/XP）ダイアログで［カラーモード］を［モノクロ］に設定してください。

部単位印刷ができない

プリンタの内部メモリが不足していませんか？

印刷するデータによっては、部単位印刷を指定した際、プリンタの内部メモリが不足して、操作パネルに「ブスウシテイデキマセンデシタ」というメッセージが表示される場合があります。
この場合は、プリンタにメモリを増設してください。
☞ 製品ガイド「オプションの装着」

アプリケーションソフトの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」の設定が反映されない

Adobe Photoshop などの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」（線数、角度、網点形状など）を設定できるアプリケーションソフトで、「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」を設定していませんか？

本機で印刷する場合、アプリケーションソフトの「スクリーン」または「ハーフトーンスクリーン」の設定は反映されません。
Adobe Photoshop 7.0 の場合、ハーフトーンスクリーンの設定ダイアログで「プリンタの初期設定スクリーンを使用」にチェックを付けてください。

PS プリンタドライバの制限事項について

- PSプリンタドライバを使用し、パラレルまたはUSB接続時にはESC/Pageプリンタドライバの EPSON プリンタウィンドウ !3 は使用できません。使用するとシステムに重大な障害が発生する場合があります。ESC/Page プリンタドライバ(ESC/Page モード）でお使いの場合は問題ありません。
- PS プリンタドライバでは、EpsonNet Printのジョブ管理機能、ジョブキャンセル機能、印刷完了通知機能は使用できません。EpsonNet Print での印刷で問題のある場合は、EpsonNet Print の設定を LPR 印刷にするか、または OS 標準のネットワーク機能をお使いください。
- Windows 2000/XP 環境で大容量のジョブを印刷すると、印刷データが Windows 2000/XP のスプーラから正しく送り出されないことがあります。このような場合は、プリンタプロパティの [詳細] で [プリンタに直接印刷データを送る] を選択してください。

オプションのハードディスクユニットの制限事項について

本機（PostScript プリンタとして使用する場合）は、オプションのハードディスクユニット（HDD）を使用することはできません。

操作パネルの追加機能について

ここでは、PostScript プリンタとしてご利用の際に表示される項目と設定について説明します。操作パネルによる設定や PostScript 関係以外の設定項目については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

追加される項目

プリンタジョウホウメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS3ステータスシート	PostScript3 プリンタとして使用する場合の、PS3 モードの情報（ステータスシート）を印刷します。
設定値		設定値はありません。[▶/↵（3）] スイッチを押して実行します。

設定項目	PS3フォントリスト	PostScript3 プリンタとして利用できるフォントリストを印刷します。
設定値		設定値はありません。[▶/↵（3）] スイッチを押して実行します。

プリンタモードメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	パラレル	プリンタが動作するモードをインターフェイスごとに設定します。
	USB	
	ネットワーク	
	I/F カード	
設定値	ジドウ（初期設定）	受信したコマンドに合わせて、自動的にプリンタモードを選択します。通常は、この設定で使用してください。PostScript3 も、自動選択の対象となります。
	PS3	PostScript3 モードになります。PostScript3 プリンタとしてのみ使用する場合に設定します。

注意　ネットワーク上で Windows と Macintosh でプリンタを共有している場合で、印刷に問題があるときは、[PS3] を選択してください。

PS カンキョウメニュー

スイッチ	液晶ディスプレイの表示	説明
設定項目	PS エラーシート	PostScript エラー発生時に、エラー状態を記載したシートを印刷するかしないかを選択します。
設定値	OFF（初期設定）	PostScript エラー発生時にエラーシートを印刷しません。
	ON	PostScript エラー発生時にエラーシートを印刷します。

設定項目	COLORATION	PostScript でのカラー印刷モードを選択します。
設定値	COLOR（初期設定）	カラー印刷を行います。
	MONO	モノクロ印刷を行います。
	TrueCol.	カラー印刷を行います。本機では COLOR と同じ印刷方法となります。

設定項目	IMAGE PROTECT	カラー印刷でメモリが不足する場合に、非可逆圧縮 * を行うか可逆圧縮を行うかを設定します。
設定値	OFF（初期設定）	通常は可逆圧縮を行うが、メモリが不足する場合は非可逆圧縮 * を行います。
	ON	可逆圧縮を行います。［ON］を選択すると、印刷時間が長くなります。

* データを元の状態に戻さない圧縮方法。少ないメモリで印刷できるよう効率よくデータを圧縮できますが、元のデータ状態に戻さないので解像度が落ちたり、階調の再現性が低下したりします。

付録

「MyEPSON」への登録

「MyEPSON」とは、EPSONの会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設*してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

* 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」IDとパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『PostScript3 Utility CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。

Macintosh 環境の登録方法

1. Macintoshを起動した後、PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

2. [「MyEPSON」にユーザー登録]フォルダをダブルクリックします。

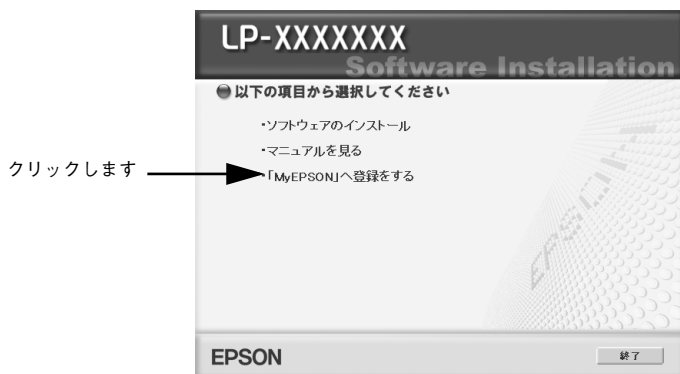
3. [「MyEPSON」へ新規ユーザー登録]または[「MyEPSON」へ機種追加登録]をダブルクリックします。

新規登録のお客様は[「MyEPSON」へ新規ユーザー登録]アイコンを、追加登録のお客様は[「MyEPSON」へ機種追加登録]アイコンをダブルクリックしてください。

4. [MyEPSON]のメニューに沿って、インターネット上から登録します。

Windows 環境の登録方法

1. PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットし、ウィルスチェックプログラムに対応します。
   - インストール作業を進めるには、[続ける] をクリックします。
   - ウィルスチェックプログラムを先に終了させるには、[インストール中止] をクリックします。

2. 以下の画面が表示されたら、[「MyEPSON」へ登録する] をクリックします。

3. [新規ユーザー登録をする] または [機種追加登録をする] をダブルクリックします。
新規登録のお客様は [新規ユーザー登録をする] を、追加登録のお客様は [機種追加登録をする] をクリックしてください。

4. [MyEPSON] のメニューに沿って、インターネット上から登録します。

印刷領域について

印刷できる領域については、以下のページを参照してください。

☞ 製品ガイド「プリンタ仕様」

プリンタ記述(PPD)ファイルについて(Windowsのみ)

Adobe PageMaker5.0J 以降から印刷する場合は、プリンタ固有の機能を使用するために、お使いのプリンタの「プリンタ記述ファイル（PPD ファイル）*」が必要です。

*　印刷できる用紙の種類やサイズなど、プリンタ機種固有の情報を含むファイル

お使いの機種のプリンタ記述ファイル（ファイル形式：ppd）は PostScript3 Utility CD-ROM に収録されていますので、以下のディレクトリにコピーしてください。コピー先ディレクトリはアプリケーションソフトのバージョンによって異なります。

<table>
<tr><th>アプリケーションソフト</th><th>CD-ROM 収録フォルダ</th><th>コピー先ディレクトリ</th></tr>
<tr><td>Adobe PageMaker5.0J、6.0J</td><td rowspan="2">[Japanese]
─［Win9x］
─［ps_setup］</td><td>¥RSRC¥PPD4</td></tr>
<tr><td>Adobe PageMaker6.5J 以降</td><td>¥RSRC¥Japanese¥PPD4</td></tr>
</table>

（2004 年 4 月現在）

UNIX から印刷する

対応システム

OS

- Solaris 2.6 以降
- HP-UX シリーズ 700 および 800 の、バージョン 9.014/10.0/11.0

モード

プリンタベースの lpd に対応します。プリンタは、ラインプリンタデーモンを実行するホストとして働きます。
lpd は、UNIX に接続されたプリンタに印刷するためのプロトコルです。lpd を使用すると、ワークステーションにソフトウェアをインストールすることなく、TCP/IP ネットワークを通じて印刷することができます。

lpd 印刷

lpd を使用してプリンタにジョブを送ってから、ホスト上のリモートプリンタをセットアップします。
ここでは、Solaris、HP-UX のシステムごとに、プリンタサーバの lpd 印刷について説明します。

各項目の内容について

本書で記載している以下の項目について、内容と本書での記載例を説明します。

項目名	内容	本文中の例
論理プリンタ名	lp コマンドで使用する名前	Rprinter
ホスト名	/etc/hosts に登録するプリンタのホスト名	HOSTNAME
リモートプリンタ名	lpd キューの名前	epson

Solaris での設定・印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 プリンタの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。

書式）IP アドレス　任意のホスト名

例）　192.168.192.168　HOSTNAME

3 lpadmin コマンドで、lp スプーラへプリンタを追加します。

書式）> #lpadmin -p プリンタの論理名 -v デバイス名 -m インターフェイス･プログラム -o dest= ホスト名 -o protocol= プロトコルの種類 -I ファイルコンテンツの種類 -T プリンタの種類

例）
```
> #lpadmin -pRprinter -v /dev/null -m netstandard -o
dest=HOSTNAME -o protocol=bsd -I postscript -T PS
```

4 プリンタの使用を可能にします。

① accept コマンドを使用して、プリント要求の許可をします。

書式）> #/usr/lib/accept プリンタの論理名

例）
```
> #/usr/lib/accept Rprinter
```

② enable コマンドを使用して、プリント要求処理の許可をします。

書式）> #/usr/lib/enable プリンタの論理名

例）
```
> #/usr/lib/enable Rprinter
```

5 印刷します。

lp コマンドでファイルを印刷します。

書式）> #lp -d プリンタの論理名 PostScript ファイル

例）
```
> #lp -dRprinter file_name
```

HP/UX での設定・印刷

HP/UX を設定する方法には、SAM（System Administration Manager）を使用して印刷する方法とコマンドラインを使用して印刷する方法の 2 通りがあります。

SAM を使用した印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 プリンタの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

書式）IP アドレス　ホスト名

例）　192.168.192.168　HOSTNAME

3 プリンタのネットワーク設定をします。

① 次のコマンドで SAM を実行します。

```
> #sam
```

② "Printers and Plotters ->" 行を選択し、"Printers/Plotters" を選択します。

③ メニュー "Action" で "Add Remote Printers/Plotters ->" を選択し、リモートプリンタの設定を追加します。
ウィンドウが表示されたら、値を追加してプリンタのネットワーク設定を行います。
次の例を参照してください。
例）

```
Printer Name                  Rprinter
Remote System Name            HOSTNAME
Remote Printer Name           epson
[Remote Cancel Model...]      rcmodel
[Remote Status Model...]      rsmodel
[Printer Class]
[*]Remote printer is on a BSD system.
[  ]Allow anyone to cancel a request.
[  ]Make this the system default printer.
```

④ 設定が終了したら、［OK］を押して設定を登録して sam を終了します。

4 印刷します。

コマンドを入力します。

書式） `> #lp -d` プリンタの論理名 PostScript ファイル

例）　`> #lp -dRprinter file_name`

コマンドラインを使用した印刷

1 ログインします。

プリンタと同じサブネットのホストに、superuser（root）としてログインします。

2 ネットワークインターフェイスの IP アドレスを追加します。

/etc/hosts にプリンタの IP アドレスと任意のホスト名を登録します。

書式）IP アドレス　ホスト名

例）　192.168.192.168　HOSTNAME

3 リモートプリンタの設定をします。

① lpshut コマンドを使用して、lp スプーラを停止します。

```
> #/usr/lib/lpshut
```

② lpadmin コマンドを使用して、lp スプーラへプリンタを追加します。

書式）> #/usr/lib/lpadmin -p プリンタの論理名 -v/dev/null -m リモートモデルプログラム名（/usr/spool/lp/model にあるモデル・インターフェイス・プログラムを選択）-orm ホスト名 -orpepson

例）　> #/usr/lib/lpadmin -pRprinter -v/dev/null -mrmodel -ormHOSTNAME -orpepson

③ accept コマンドを使って、プリント要求の許可を行います。

書式）> #/usr/lib/accept プリンタの論理名

例）　> #/usr/lib/accept Rprinter

④ enable コマンドを使って、プリント要求処理の許可をします。

書式）> #/usr/lib/enable プリンタの論理名

例）　> #/usr/lib/enable Rprinter

⑤ lpsched コマンドを使用して、プリントスケジューラを起動します。

```
> #/usr/lib/lpsched
```

4 印刷します。

コマンドを入力します。

書式）> #lp -d プリンタの論理名 PostScript ファイル

例）　> #lp -dRprinter file_name

フォントサンプル

和文フォント

平成角ゴシック W5

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

平成明朝 W3

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

PostScript フォント

Albertus

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Compact

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster Compressed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Demi Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Carta

Clarendon

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Cooper Black Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Copperplate Gothic 32BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Copperplate Gothic 33BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Coronet

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Light Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

GillSans Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Oldstyle Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy Extra Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Helvetica Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Helvetica Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Helvetica Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Helvetica Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Helvetica Condensed Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Helvetica Narrow

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Helvetica Narrow Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Helvetica Narrow Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz **0123456789**

Letter Gothic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Bold Slanted

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Book Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Lubalin Graph Demi Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Marigold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC MonaLisa Recut

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Oxford

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Palatino Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Stempel Garamond Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Symbol

ΑΒΧΔΕΦΓΗΙϑΚΛΜΝΟΠΘΡΣΤΥςΩΞΨΖ
αβχδεφγηιϕκλμνοπθρστυϖωξψζ 0123456789

Tekton

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers55 Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 65 Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers65 Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers57 Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 57 Condensed Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers67 Condensed Bold Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Bold Extended

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers63 Bold Extended Oblique

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Chancery Medium Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Zapf Dingbats

✡✢✣✤✥✦✧★☆✪✫✬✭✮✯✰✱✲✳✴✵✶✷✸✹✺
❁❂❃❄❅❆❇❈❉❊❋●❍■❏❐❑❒▲▼◆❖◗❘❙❚ ✐✑✒✓✔✕✖✗✘✙

True Type フォント

Apple Chancery

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Arial

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Arial Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Arial Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Arial Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Chicago

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Geneva

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Hoefler Text

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Black

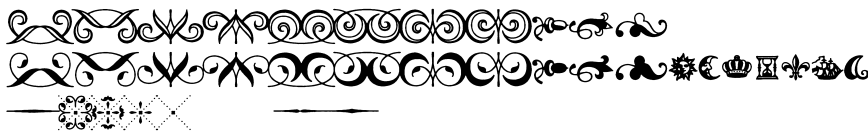
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Black Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Ornaments

Monaco

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

New York

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Times New Roman Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Times New Roman Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Times New Roman Bold Italic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Wingdings

✌👌👍👎☜☞☝☟✋☺😐☹💣☠⚐🏱✈☼💧❄🕆✞🕈✠✡☪
♋♌♍♎♏♐♑♒♓🙰🙵●❍■□◻❑❒⬧⧫◆❖⬥⌧⍓⌘　📁📂📄🗏🗐🗄⌛🖮🖰🖲

改訂履歴

Revision	改訂内容		日付
00	ALL	新規	2004.05.12